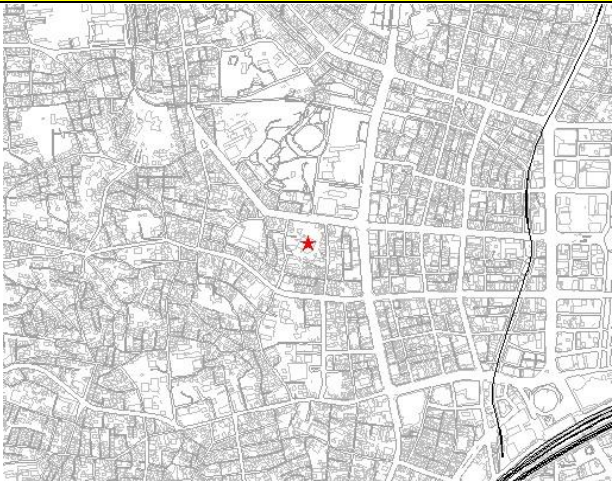


リストNo		06-001	施設コード	01861	
利用用途別分類（施設分類）		図書館			
施設名		中央図書館			
所在（町名・番地）		中央区松城町214-21			
利用者の圏域別分類等		市域		非中山間地域	
財産区分		行政財産	公共用財産	その他施設	
所管課	本庁	市民部中央図書館		課長名	枝村 賢美
	施設	市民部中央図書館		課長名	枝村 賢美
設置根拠（法）		教育基本法、社会教育法、図書館法			
条例		浜松市立図書館条例			
設置目的		市民の暮らしを支える知の拠点として、図書館法第10条の規定に基づき設置（浜松市立図書館条例）			
主な利用者		地域住民及び市内全域の市民（全図書館の資料は共通利用しているため）			
運営形態		直営			
指定管理または包括管理委託等の期間		～			
管理者名		—			
開館時間		9:00 ～ 19:00			
建物情報	総延床面積	5,162.61	土地情報	土地面積	7,012.64
	構造（主要建物）	鉄筋コンクリート造		うち所有面積	7,012.64
	地上階数（主要建物）	2			
	耐震性能（1g値）（主要建物）	1.61			
	耐震工事（主要建物）	—		うち借地面積	0.00
	建築年月日（主要建物）	1981/3/27			
	経過年数（主要建物）	43		代表地目（現況地目）	
用途地域		近隣商業地域			
区分		建設事業費（千円）	土地取得事業費（千円）	計	
設置事業費		819,704	—	819,704	
財源	国・県	240,000	—	240,000	
	寄付金	—	—	—	
	その他	—	—	—	
	市債	434,700	—	434,700	
	一般財源	145,004	—	145,004	
特記事項	—				



項目		2023	2022	2021
収入 (千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	1,429	745	183
	収入計(A)	1,429	745	183
支出 (千円)	人件費	287,238	284,896	254,040
	物件費(委託料)	23,366	12,016	6,751
	維持補修費(修繕費)	2,981	10,174	749
	物件費(光熱水費)	15,425	14,150	4,266
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	329,010	321,236	265,806
行政コスト(B-A)		327,581	320,491	265,623
収支前年比		102.21	120.66	88.40
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		23,771	23,771	23,771
利用 状況	利用コマ数/年	—	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—	—
	施設利用者数/年	222,666	158,990	52,741
	開館日数/年	337	305	307
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	318,402	247,587	121,641
	蔵書数	281,361	273,109	265,756
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
	生徒数	—	—	—
B S 情 報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	622,553	166,400	—	

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
	2022	大規模改修工事	1,112,370	2015	空調機省エネルギー化工事	3,132
	2022	ユニバーサルデザイン化整備工事	10,685	2014	空調熱源設備改修工事	45,282
	2016	中央監視装置更新工事	12,528	2014	LED照明導入工事	16,200
	2016	屋外給水配管改修工事	7,776	2014	閉架書庫エアコン・冷却塔周り改修工事	10,962
	2016	屋上防水改修工事	17,691	2013	昇降機更新工事	16,800
	2016	貴重資料室空調設備更新工事	7,074	2013	2階南図書室系統空調設備改修工事	9,870
近隣施設						
同分類	No	施設名		圏域種別	距離(km)	
	06-004	南図書館		地域	1.6	
その他の分類	01-001	本庁舎		市域	0.1	
	04-001	浜松城公園天守閣		広域	0.2	
	14-029	浜松第1分団		コミュニティ	0.3	
	04-009	美術館		市域	0.3	
	04-014	浜松復興記念館		地域	0.4	
	15-100	浜松中部学園(中部小学校・中学校)		生活	0.4	
	22-004	夜間救急室		市域	0.5	
15-004	西小学校		生活	0.5		
施設周辺地図情報						
						

基本情報	リストNo	06-001	施設コード	01861	所管課	本庁	市民部中央図書館		
	施設名	中央図書館			施設	市民部中央図書館			
	人員数	正規職員(人)	32	会計年度任用職員(人)	18	再任用(人)	3		
	複合施設	—							
施設運営分析	関連政策名	知の拠点としての図書館機能の拡大							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		市民の暮らしを支える知の拠点として、図書館法第10条の規定に基づき設置(浜松市立図書館条例)							
		主な業務内容	図書等の収集・保存及び提供、各種講座・おはなし会の開催、レファレンスサービスなど						
		主な利用者	地域住民及び市内全域の市民(全図書館の資料は共通利用しているため)						
		設置目的の継続性・妥当性							
			設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	一定の利用者があり需要は確保されている。					
		中長期(今後10年程度)のニーズ予測	継続的なニーズがあるため一定の利用者がある。						
		特記事項	図書館法第10条で地方公共団体の条例での設置を規定						
	主な事業		事業名・開催回数(2023)			年度	事業費(千円)	実施状況	
								のべ募集人員	参加者数
		事業①	おはなし会・えほんとわらべうたの会 150回(2021年:11回、2022年:114回)	2023	—	不定数	1,391		
				2022	—	不定数	78		
				2021	—	不定数	7		
事業②		ブックスタート 95回(2021年:61回、2022年:99回)※事業費は全館分を記載	2023	1,998	不定数	99			
			2022	2,153	不定数	69			
			2021	2,083	不定数	45			
事業③		郷土研究講座 4回(2021年:5回、2022年:4回)	2023	21	290	9			
			2022	37	310	29			
	2021		88	255	19				
事業④	図書・新聞雑誌等資料収集	2023	45,343	—	—				
		2022	28,186	—	—				
		2021	18,456	—	—				
施設に関する課題等(ハード面から)									
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	令和3年に大規模改修工事を行った。未改修部分の地下閉架書庫(空調設備、電動式移動棚、照明設備等)、屋外設備(駐車場管制機、外灯ポール、ベンチ等)は修繕の必要がある。							
	対応策	適切な維持管理に努めるため、必要に応じて修繕等を進める。							
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄			
		廃止	—	—	—	—			
		民間移管	—	—	—	—			
		管理主体変更	—	—	—	—			
		代替サービス	—	—	—	—			
		統廃合	—	—	—	—			
		複合化	—	—	—	—			
	広域化	—	—	—	—				
民生導入	—								

参考指標	項目	2023	2022	2021	項目	2023	2022	2021
	行政コスト/面積(円)	63,453	62,079	51,451	1人当たりのコスト(円)	1,471	2,016	5,036
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	972,050	1,050,790	865,221
	1日当たり利用者(人)	661	521	172	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	113.2	90.7	45.8	1貸出冊当たりのコスト(円)	1,029	1,294	2,184
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)					供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)			
縦軸 利用状況、 前年収支比率等による評価	建物の状況(耐震性、築年数等)による評価(横軸)				利用状況による評価(横軸)			
	※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。							
参考 公共施設等総合管理計画（令和3年4月改訂）より抜粋	利用者の 圏域毎の 方向性	各用途別に必要なに応じ、1施設から2施設程度の配置を基本とします。利用状況など、将来的見通しを踏まえた上で、地域施設としての位置づけそのものを常に検討しつつ、民間への移管や、拠点的な施設として広域同様に、他の施設機能の複合化や多目的利用、公共空間の積極的な活用を進めるとともに、PFIなどの手法も検討しつつ、最適な管理運営と長寿化に取り組めます。						
	利用用途別 分類毎の 方向性	平成28年度の都田図書館開館により、本市における図書館の空白地帯は解消され、現行体制（23館1分室）は適正な配置となっています。今後は、各館の適切な維持管理に努めるとともに、拠点となる無休館以外の単独館については、隣接する他の公共機関等との複合化を将来にわたり検討します。 また「浜松市図書館ビジョン」（平成30年10月策定）で掲げた取り組みを実行するため、インターネットなどを活用した図書館サービスの充実やサービススポットの設置、更なる民間活力の活用など、利用者が快適に過ごすことができる環境づくりに引き続き努めます。 また、改修や移転と併せてレイアウト等を工夫することにより、絶えず変化する市民ニーズに対応します。						
個別方針	1資産の見直し	—	—	—	—	—	—	—
	2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—	—
当面は適正な管理に努めるための修繕等を実施する。								

リストNo	06-002		施設コード	01413	
利用用途別分類(施設分類)	図書館				
施設名	城北図書館				
所在(町名・番地)	中央区和地山二丁目37-1				
利用者の圏域別分類等	市域		非中山間地域		
財産区分	行政財産	公共用財産		その他施設	
所管課	本庁	市民部中央図書館		課長名	枝村 賢美
	施設	市民部中央図書館		課長名	枝村 賢美
設置根拠(法)	教育基本法、社会教育法、図書館法				
条例	浜松市立図書館条例				
設置目的	市民の暮らしを支える知の拠点として、図書館法第10条の規定に基づき設置(浜松市立図書館条例)				
主な利用者	地域住民及び市内全域の市民(全図書館の資料は共通利用しているため)				
運営形態	指定管理者				
指定管理または 包括管理委託等の期間	2020/04/01 ～				
管理者名	TRC・遠鉄アシスト共同事業体				
開館時間	9:00 ～ 19:00				
建物情報	総延床面積	7,678.30	土地情報	土地面積	6,693.85
	構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造		うち所有面積	6,693.85
	地上階数(主要建物)	3			
	耐震性能(Is値)(主要建物)	新		うち借地面積	0.00
	耐震工事(主要建物)	-			
	建築年月日(主要建物)	2006/3/24			
	経過年数(主要建物)	18		代表地目(現況地目)	宅地
用途地域	第一種中高層住居専用地域				
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計		
設置事業費		1,338,497	—	1,338,497	
財源	国・県	128,600	—	128,600	
	寄付金	—	—	—	
	その他	—	—	—	
	市債	1,189,000	—	1,189,000	
	一般財源	20,897	—	20,897	
特記事項	—				



項目		2023	2022	2021
収入（千円）	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	1,319	1,384	1,481
	収入計（A）	1,319	1,384	1,481
支出（千円）	人件費	104,211	103,585	103,254
	物件費（委託料）	48,741	47,975	48,330
	維持補修費（修繕費）	3,925	3,528	4,869
	物件費（光熱水費）	18,415	20,672	17,597
	物件費（借地料）	0	0	0
	支出計（B）	175,292	175,760	174,050
	行政コスト（B－A）	173,973	174,376	172,569
収支前年比		99.77	101.05	96.91
（参考）指定管理料		173,000	173,000	173,000
（参考）減価償却費		28,108	28,108	28,108
利用状況	利用コマ数／年	—	—	—
	利用可能コマ数／年	—	—	—
	施設利用者数／年	472,987	506,104	553,704
	開館日数／年	337	343	338
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数／年	436,499	489,879	565,681
	蔵書数	493,575	486,157	476,946
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
生徒数	—	—	—	
B S 情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物		その他
	498,119	899,470		—

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
	2021	照明設備LED化工事	20,095	2013	BEMS導入工事	19,026
	2021	空調設備修繕工事	4,950			
	2019	吊り天井落下防止対策工事	34,178			
	2018	歩道部防水改修工事	13,113			
	2017	オーバーブリッジ撤去工事	16,361			
	2015	外壁改修工事	22,968			

近隣施設				
同分類	No	施設名	圏域種別	距離(km)
その他の分類	03-021	和地山公園集会所	生活	0.1
	13-017	和合(馬生)団地	地域	0.4
	07-010	城北第2放課後児童会	生活	0.4
	15-018	城北小学校	生活	0.4
	13-009	住吉二丁目団地	地域	0.5
	15-108	北部中学校	生活	0.5
	03-024	高台協働センター	生活	0.6
	03-072	馬生会館	コミュニティ	0.6

施設周辺地図情報	

基本情報	リストNo	06-002	施設コード	01413	所管課	本庁	市民部中央図書館		
	施設名	城北図書館			施設	市民部中央図書館			
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—		
	複合施設	—							
施設運営分析	関連政策名	知の拠点としての図書館機能の拡大							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		市民の暮らしを支える知の拠点として、図書館法第10条の規定に基づき設置(浜松市立図書館条例)							
		主な業務内容	図書等の収集・保存及び提供、各種講座・おはなし会の開催、レファレンスサービスなど						
		主な利用者	地域住民及び市内全域の市民(全図書館の資料は共通利用しているため)						
		設置目的の継続性・妥当性							
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	一定の利用者があり需要は確保されている。						
		中長期(今後10年程度)のニーズ予測	継続的なニーズがあるため一定の利用者がある。						
	特記事項	図書館法第10条で地方公共団体の条例での設置を規定							
	主な事業	事業名・開催回数(2023)				年度	事業費(千円)	実施状況	
		事業①	おはなし会・えほんとわらべうたの会 35回(2021年:0回、2022年:24回)			2023	—	不定数	303
						2022	—	不定数	19
						2021	—	—	—
		事業②	ブックスタート 35回(2021年:40回、2022年:41回)			2023	—	不定数	52
						2022	—	不定数	55
						2021	—	不定数	61
		事業③	情報活用講座 0回(2021年:1回、2022年:0回)			2023	—	—	—
2022						—	—	—	
2021						60	20	10	
事業④	図書・新聞雑誌等資料収集			2023	16,799	—	—		
				2022	14,453	—	—		
				2021	13,335	—	—		
施設に関する課題等(ハード面から)									
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	平成18年の建築から18年が経過し、各設備の改修時期を迎えている。特に、屋上塗装等の老朽化が見られる。							
	対応策	建物・設備の劣化に対して修繕等を検討・実施し、適切な維持管理に努めるとともに、照明設備は他館の状況を含めて計画的にLED化工事を実施していく。							
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄			
		廃止	—	—	—	—			
		民間移管	—	—	—	—			
		管理主体変更	—	—	—	—			
		代替サービス	—	—	—	—			
		統廃合	—	—	—	—			
		複合化	—	—	—	—			
	広域化	—	—	—	—				
民生導入	2020年度から指定管理者制度を導入								

参考指標	項目	2023	2022	2021	項目	2023	2022	2021
	行政コスト/面積(円)	22,658	22,710	22,475	1人当たりのコスト(円)	368	345	312
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	516,240	508,385	510,559
	1日当たり利用者(人)	1,404	1,476	1,638	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	88.4	100.8	118.6	1貸出冊当たりのコスト(円)	399	356	305
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)					供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)			
縦軸 利用状況、 前年収支比等による 評価	建物の状況(耐震性、築年数等)による評価(横軸)				利用状況等による評価(横軸)			
	※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。							
参考 公共施設等総合管理計画(令和3年4月改訂)より抜粋	利用者の 圏域毎の 方向性	各用途別に必要なに応じ、1施設から2施設程度の配置を基本とします。利用状況など、将来的見通しを踏まえた上で、地域施設としての位置づけそのものを常に検討しつつ、民間への移管や、拠点的な施設として広域同様に、他の施設機能の複合化や多目的利用、公共空間の積極的な活用を進めるとともに、PFIなどの手法も検討しつつ、最適な管理運営と長寿化に取り組めます。						
	利用用途別 分類毎の 方向性	平成28年度の都田図書館開館により、本市における図書館の空白地帯は解消され、現行体制(23館1分室)は適正な配置となっています。今後は、各館の適切な維持管理に努めるとともに、拠点となる無休館以外の単独館については、隣接する他の公共機関等との複合化を将来にわたり検討します。 また「浜松市図書館ビジョン」(平成30年10月策定)で掲げた取り組みを実行するため、インターネットなどを活用した図書館サービスの充実やサービススポットの設置、更なる民間活力の活用など、利用者が快適に過ごことができる環境づくりに引き続き努めます。 また、改修や移転と併せてレイアウト等を工夫することにより、絶えず変化する市民ニーズに対応します。						
個別方針	1資産の見直し	—	—	—	—	—	—	—
	2民生活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—	—
当面は適正な管理に努めるための修繕等を実施し、大規模な施設整備が必要となる時期には改修を実施する。								

リストNo		06-003	施設コード	01583		
利用用途別分類(施設分類)		図書館				
施設名		西図書館				
所在(町名・番地)		中央区西伊場町2553-1				
利用者の圏域別分類等		地域		非中山間地域		
財産区分		行政財産	公共用財産		その他施設	
所管課	本庁	市民部中央図書館			課長名	枝村 賢美
	施設	市民部中央図書館			課長名	枝村 賢美
設置根拠(法)		教育基本法、社会教育法、図書館法				
条例		浜松市立図書館条例				
設置目的		市民の暮らしを支える知の拠点として、図書館法第10条の規定に基づき設置(浜松市立図書館条例)				
主な利用者		地域住民及び市内全域の市民(全図書館の資料は共通利用しているため)				
運営形態		指定管理者				
指定管理または包括管理委託等の期間		2022/04/01 ～				
管理者名		(株)図書館流通センター				
開館時間		9:00 ～ 18:00				
建物情報	総延床面積	1,326.00		土地情報	土地面積	2,070.60
	構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造			うち所有面積	1,554.00
	地上階数(主要建物)	2				
	耐震性能(Is値)(主要建物)	1.07				
	耐震工事(主要建物)	-			うち借地面積	516.60
	建築年月日(主要建物)	1979/3/15				
	経過年数(主要建物)	45				
用途地域		第一種住居地域				
区分		建設事業費(千円)		土地取得事業費(千円)		計
設置事業費		139,746		—		139,746
財源	国・県	42,000		—		42,000
	寄付金	—		—		—
	その他	—		—		—
	市債	83,800		—		83,800
	一般財源	13,946		—		13,946
特記事項	—					



項目		2023	2022	2021
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	30	33	73
	収入計(A)	30	33	73
支出(千円)	人件費	23,361	23,392	22,181
	物件費(委託料)	1,855	1,608	1,625
	維持補修費(修繕費)	217	633	641
	物件費(光熱水費)	2,024	2,276	2,138
	物件費(借地料)	821	821	821
	支出計(B)	28,278	28,730	27,406
行政コスト(B-A)		28,248	28,697	27,333
収支前年比		98.44	104.99	100.07
(参考)指定管理料		28,000	28,000	27,225
(参考)減価償却費		5,003	5,003	5,003
利用状況	利用コマ数/年	—	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—	—
	施設利用者数/年	90,188	99,620	109,390
	開館日数/年	292	298	299
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	176,595	200,668	226,141
	蔵書数	65,886	68,058	66,847
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
	生徒数	—	—	—
BS情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	112,255	25,015	—	

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
	2014	LED照明導入工事	5,152			
	2007	空調改修工事	16,905			

近隣施設				
同分類	No	施設名	圏域種別	距離(km)
その他の分類	26-004	西ポンプ場	—	0.0
	04-061	伊場遺跡	文化財	0.8
	15-014	鴨江小学校	生活	0.9
	07-004	かものこ放課後児童会	生活	0.9
	03-049	可美協働センター	生活	1.0
	14-063	浜松第41分団	コミュニティ	1.0
	08-005	佐鳴台保育園	生活	1.0
	10-010	ふれあい交流センター可美	地域	1.0



基本情報	リストNo	06-003	施設コード	01583	所管課	本庁	市民部中央図書館		
	施設名	西図書館			施設	市民部中央図書館			
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—		
	複合施設	—							
施設運営分析	関連政策名	知の拠点としての図書館機能の拡大							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		市民の暮らしを支える知の拠点として、図書館法第10条の規定に基づき設置(浜松市立図書館条例)							
		主な業務内容	図書等の収集・保存及び提供、読書相談、簡易レファレンスサービスなど						
		主な利用者	地域住民及び市内全域の市民(全図書館の資料は共通利用しているため)						
		設置目的の継続性・妥当性							
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	一定の利用者があり需要は確保されている。						
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測	継続的なニーズがあるため一定の利用者がある。							
	特記事項	図書館法第10条で地方公共団体の条例での設置を規定							
	施設運営分析	主な事業	事業名・開催回数(2023)			年度	事業費(千円)	実施状況	
								のべ募集人員	参加者数
			事業①	おはなし会・えほんとわらべうたの会 42回(2021年:24回、2022年:74回)	2023	—	不定数	314	
2022					—	不定数	424		
2021					—	不定数	155		
事業②			ブックスタート 12回(2021年:12回、2022年:12回)	2023	—	不定数	126		
				2022	—	不定数	99		
				2021	—	不定数	110		
事業③			調べ学習講座 0回(2021年:1回、2022年:0回) ※令和4年度は中央図書館にてオンライン講座を実施	2023	—	—	—		
				2022	—	—	—		
				2021	—	10	10		
事業④			図書・新聞雑誌等資料収集	2023	4,090	—	—		
	2022	3,607		—	—				
	2021	3,335		—	—				
施設に関する課題等(ハード面から)									
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	昭和54年の建築から45年が経過し、市内で最も古い図書館となっている。 経年劣化により外壁の塗装が剥けてきている。 施設内外に更新前の空調設備機器が残されているため、撤去の必要がある。							
	対応策	令和7年度に一条スマートタウン内へ移転を予定している。							
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄			
		廃止	—	—	—	—			
		民間移管	—	—	—	—			
		管理主体変更	—	—	—	—			
		代替サービス	—	—	—	—			
		統廃合	—	—	—	—			
		複合化	—	—	—	—			
		広域化	—	—	—	—			
民生導入	指定管理者制度導入済								

参考指標	項目	2023	2022	2021	項目	2023	2022	2021
	行政コスト/面積(円)	21,303	21,642	20,613	1人当たりのコスト(円)	313	288	250
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	96,740	96,299	91,415
	1日当たり利用者(人)	309	334	366	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	268.0	294.8	338.3	1貸出冊当たりのコスト(円)	160	143	121
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)					供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)			
縦軸 利用状況、 前年収支比等による評価	建物の状況(耐震性、築年数等)による評価(横軸)				利用状況による評価(横軸)			
	※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。							
参考 公共施設等総合管理計画(令和3年4月改訂)より抜粋	利用者の 圏域毎の 方向性	利用実態や地域性、施設機能の特性などに十分配慮する中で、拠点的な施設は、他の施設機能の複合化や公共空間の積極的な活用を進めます。その上で、拠点的な施設については、指定管理者制度など民間ノウハウの活用による運営の拡大や長寿化に取り組めます。それ以外の施設は、従来の公共サービスの提供手法を見直し、利用団体への管理主体変更や民間への移管、代替サービスへの転換、他施設への複合化を進めます。						
	利用用途別分類毎の方向性	平成28年度の都田図書館開館により、本市における図書館の空白地帯は解消され、現行体制(23館1分室)は適正な配置となっています。今後は、各館の適切な維持管理に努めるとともに、拠点となる無休館以外の単独館については、隣接する他の公共機関等との複合化を将来にわたり検討します。 また「浜松市図書館ビジョン」(平成30年10月策定)で掲げた取り組みを実行するため、インターネットなどを活用した図書館サービスの充実やサービススポットの設置、更なる民間活力の活用など、利用者が快適に過ごすことができる環境づくりに引き続き努めます。 また、改修や移転と併せてレイアウト等を工夫することにより、絶えず変化する市民ニーズに対応します。						
個別方針	1資産の見直し	—	—	—	—	—	—	—
	2民生活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—	—
移転後は市の管理部分について適正な管理に努める。								

リストNo		06-004	施設コード	02136	
利用用途別分類(施設分類)		図書館			
施設名		南図書館			
所在(町名・番地)		中央区海老塚二丁目25-17			
利用者の圏域別分類等		地域		非中山間地域	
財産区分		行政財産	公共用財産	その他施設	
所管課	本庁	市民部中央図書館		課長名	枝村 賢美
	施設	市民部中央図書館		課長名	枝村 賢美
設置根拠(法)		教育基本法、社会教育法、図書館法			
条例		浜松市立図書館条例			
設置目的		市民の暮らしを支える知の拠点として、図書館法第10条の規定に基づき設置(浜松市立図書館条例)			
主な利用者		地域住民及び市内全域の市民(全図書館の資料は共通利用しているため)			
運営形態		指定管理者			
指定管理または包括管理委託等の期間		2021/04/01 ～			
管理者名		(株)図書館流通センター			
開館時間		9:00 ～ 18:00			
建物情報	総延床面積	982.33	土地情報	土地面積	0.00
	構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造		うち所有面積	0.00
	地上階数(主要建物)	2			
	耐震性能(Is値)(主要建物)	新			
	耐震工事(主要建物)	-		うち借地面積	0.00
	建築年月日(主要建物)	1992/3/17			
	経過年数(主要建物)	32			
用途地域		第一種住居地域			
区分		建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計	
設置事業費		332,971	—	332,971	
財源	国・県	—	—	—	
	寄付金	—	—	—	
	その他	—	—	—	
	市債	237,600	—	237,600	
	一般財源	95,371	—	95,371	
特記事項	—				



項目		2023	2022	2021
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	29	15	38
	収入計(A)	29	15	38
支出(千円)	人件費	63,130	64,144	61,924
	物件費(委託料)	5,984	6,315	5,858
	維持補修費(修繕費)	433	384	811
	物件費(光熱水費)	5,509	6,693	5,341
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	75,056	77,536	73,934
行政コスト(B-A)		75,027	77,521	73,896
収支前年比		96.78	104.91	78.24
(参考)指定管理料		76,346	76,346	76,346
(参考)減価償却費		7,059	7,059	7,059
利用状況	利用コマ数/年	—	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—	—
	施設利用者数/年	77,986	85,325	94,252
	開館日数/年	292	298	299
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	141,079	158,768	173,784
	蔵書数	71,509	71,294	71,181
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
	生徒数	—	—	—
BS情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	0	127,062	—	

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
	2017	空調設備更新工事	12,960			
	2016	外壁改修工事(協働センターと一括施工)	40,642			
	2016	LED照明導入工事	6,475			
	2011	屋上防水改修工事	4,673			

近隣施設			
同分類	No	施設名	圏域種別
	06-001	中央図書館	市域
その他の分類			距離(km)
その他の分類	03-029	南部協働センター	生活
	08-008	南保育園	生活
	26-005	南ポンプ場	—
	15-007	双葉小学校	生活
	07-013	こだま放課後児童会	生活
	15-105	南部中学校	生活
	03-004	福祉交流センター	市域
	01-010	海老塚事務所	地域



基本情報	リストNo	06-004	施設コード	02136	所管課	本庁	市民部中央図書館		
	施設名	南図書館			施設	市民部中央図書館			
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—		
	複合施設	—							
施設運営分析	関連政策名	知の拠点としての図書館機能の拡大							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		市民の暮らしを支える知の拠点として、図書館法第10条の規定に基づき設置(浜松市立図書館条例)							
		主な業務内容	図書等の収集・保存及び提供、各種講座・おはなし会の開催、レファレンスサービスなど						
		主な利用者	地域住民及び市内全域の市民(全図書館の資料は共通利用しているため)						
		設置目的の継続性・妥当性							
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	一定の利用者があり需要は確保されている。						
		中長期(今後10年程度)のニーズ予測	継続的なニーズがあるため一定の利用者がある。						
	特記事項	図書館法第10条で地方公共団体の条例での設置を規定							
	主な事業	事業名・開催回数(2023)				年度	事業費(千円)	実施状況	
								のべ募集人員	参加者数
		事業①	おはなし会・えほんとわらべうたの会 49回(2021年:20回、2022年:56回)	2023	—	不定数	192		
				2022	—	不定数	262		
				2021	—	不定数	110		
		事業②	ブックスタート 23回(2021年:24回、2022年:18回)	2023	—	不定数	169		
2022				—	不定数	171			
2021				—	不定数	165			
事業③		調べ学習講座 0回(2021年:1回、2022年:0回) ※令和4年度は中央図書館にてオンライン講座を実施	2023	—	—	—			
			2022	—	—	—			
			2021	—	10	13			
事業④		図書・新聞雑誌等資料収集	2023	3,566	—	—			
	2022		3,047	—	—				
	2021		2,795	—	—				
施設に関する課題等(ハード面から)									
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	平成4年の改築から32年が経過し各設備の改修時期を迎えている。 各設備の劣化状況等を把握し、計画的に更新を実施する必要がある。							
	対応策	建物・設備の劣化に対して修繕等を検討・実施し、適切な維持管理に努める。 照明設備のLED化工事については、令和7年度に工事を予定している。							
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄			
		廃止	—	—	—	—			
		民間移管	—	—	—	—			
		管理主体変更	—	—	—	—			
		代替サービス	—	—	—	—			
		統廃合	—	—	—	—			
		複合化	—	—	—	—			
	広域化	—	—	—	—				
民生導入	指定管理者制度導入済								

参考指標	項目	2023	2022	2021	項目	2023	2022	2021
	行政コスト/面積(円)	76,377	78,915	75,225	1人当たりのコスト(円)	962	909	784
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	256,942	260,138	247,144
	1日当たり利用者(人)	267	286	315	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	197.3	222.7	244.1	1貸出冊当たりのコスト(円)	532	488	425
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
	品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)				供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)			
(縦軸)利用状況、前年収支比等による評価								
	建物の状況(耐震性、築年数等)による評価(横軸)				利用状況等による評価(横軸)			
※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。								
参考 公共施設等総合管理計画(令和3年4月改訂)より抜粋	利用者の圏域毎の方向性	利用実態や地域性、施設機能の特性などに十分配慮する中で、拠点的な施設は、他の施設機能の複合化や公共空間の積極的な活用を進めます。その上で、拠点的な施設については、指定管理者制度など民間ノウハウの活用による運営の拡大や長寿化に取り組めます。それ以外の施設は、従来の公共サービスの提供手法を見直し、利用団体への管理主体変更や民間への移管、代替サービスへの転換、他施設への複合化を進めます。						
	利用用途別分類毎の方向性	平成28年度の都田図書館開館により、本市における図書館の空白地帯は解消され、現行体制(23館1分室)は適正な配置となっています。今後は、各館の適切な維持管理に努めるとともに、拠点となる無休館以外の単独館については、隣接する他の公共機関等との複合化を将来にわたり検討します。 また「浜松市図書館ビジョン」(平成30年10月策定)で掲げた取り組みを実行するため、インターネットなどを活用した図書館サービスの充実やサービススポットの設置、更なる民間活力の活用など、利用者が快適に過ごすことができる環境づくりに引き続き努めます。 また、改修や移転と併せてレイアウト等を工夫することにより、絶えず変化する市民ニーズに対応します。						
個別方針	1資産の見直し	—	—	—	—	—	—	—
	2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—	—
当面は適正な管理に努めるための修繕等を実施し、併設の協働センターと調整の上、改修を検討する。								

リストNo		06-005	施設コード	02626	
利用用途別分類(施設分類)		図書館			
施設名		北図書館			
所在(町名・番地)		中央区葵東一丁目106			
利用者の圏域別分類等		地域		非中山間地域	
財産区分		行政財産	公共用財産	その他施設	
所管課	本庁	市民部中央図書館		課長名	枝村 賢美
	施設	市民部中央図書館		課長名	枝村 賢美
設置根拠(法)		教育基本法、社会教育法、図書館法			
条例		浜松市立図書館条例			
設置目的		市民の暮らしを支える知の拠点として、図書館法第10条の規定に基づき設置(浜松市立図書館条例)			
主な利用者		地域住民及び市内全域の市民(全図書館の資料は共通利用しているため)			
運営形態		指定管理者			
指定管理または 包括管理委託等の期間		2021/04/01 ～			
管理者名		ヴィアックス・東海ビル管理共同事業体			
開館時間		9:00 ～ 18:00			
建物情報	総延床面積	1,352.53	土地情報	土地面積	5,772.60
	構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造		うち所有面積	5,772.60
	地上階数(主要建物)	2			
	耐震性能(Is値)(主要建物)	新			
	耐震工事(主要建物)	-		うち借地面積	0.00
	建築年月日(主要建物)	1983/2/28			
	経過年数(主要建物)	41			
用途地域		工業地域			
区分		建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計	
設置事業費		274,520	—	274,520	
財源	国・県	126,059	—	126,059	
	寄付金	—	—	—	
	その他	—	—	—	
	市債	135,000	—	135,000	
	一般財源	13,461	—	13,461	
特記事項	—				



項目		2023	2022	2021
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	248	207	226
	収入計(A)	248	207	226
支出(千円)	人件費	51,903	48,894	48,807
	物件費(委託料)	4,586	4,737	4,593
	維持補修費(修繕費)	3,637	868	516
	物件費(光熱水費)	4,847	5,878	4,834
	物件費(借地利)	0	0	0
	支出計(B)	64,973	60,377	58,750
行政コスト(B-A)		64,725	60,170	58,524
収支前年比		107.57	102.81	6869.01
(参考)指定管理料		59,724	59,834	59,724
(参考)減価償却費		7,741	7,741	7,741
利用状況	利用コマ数/年	—	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—	—
	施設利用者数/年	104,480	102,931	103,443
	開館日数/年	293	298	299
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	222,721	230,549	241,383
	蔵書数	96,552	97,794	95,099
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
	生徒数	—	—	—
B S 情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	223,473	69,674	—	

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
	2016	外壁・屋上防水改修工事	19,096			
	2015	ガス管・給水管改修工事	9,418			
	2015	LED照明導入工事	4,316			
	2014	空調設備改修工事	42,539			
	2013	ソーラーシステム撤去工事	2,919			
	2011	空調設備改修工事	5,775			

近隣施設				
同分類	No	施設名	圏域種別	距離(km)
その他の分類	03-027	北部協働センター	生活	0.0
	01-030	北部市民サービスセンター	生活	0.1
	13-054	初生団地	地域	0.6
	07-079	あおぞら放課後児童会	生活	0.7
	15-011	葵が丘小学校	生活	0.7
	03-067	葵が丘会館	コミュニティ	0.8
	14-036	浜松第10分団	コミュニティ	1.2
	15-102	開成中学校	生活	1.2



基本情報	リストNo	06-005	施設コード	02626	所管課	本庁	市民部中央図書館		
	施設名	北図書館			施設	市民部中央図書館			
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—		
	複合施設	—							
施設運営分析	関連政策名	知の拠点としての図書館機能の拡大							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		市民の暮らしを支える知の拠点として、図書館法第10条の規定に基づき設置(浜松市立図書館条例)							
		主な業務内容	図書等の収集・保存及び提供、各種講座・おはなし会の開催、レファレンスサービスなど						
		主な利用者	地域住民及び市内全域の市民(全図書館の資料は共通利用しているため)						
		設置目的の継続性・妥当性							
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	一定の利用者があり需要は確保されている。						
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測	継続的なニーズがあるため一定の利用者がある。							
	特記事項	図書館法第10条で地方公共団体の条例での設置を規定							
	主な事業	事業名・開催回数(2023)				年度	事業費(千円)	実施状況	
		事業①	おはなし会・えほんとわらべうたの会 33回(2021年:10回、2022年:35回)	2023	—	不定数	146		
				2022	—	不定数	236		
				2021	—	不定数	9		
		事業②	ブックスタート 24回(2021年:24回、2022年:24回)	2023	—	不定数	228		
2022				—	不定数	217			
2021				—	不定数	18			
事業③		調べ学習講座 0回(2021年:1回、2022年:0回) ※R4年度は中央図書館にてオンライン講座を実施	2023	—	—	—			
			2022	—	—	—			
			2021	—	10	10			
事業④		図書・新聞雑誌等資料収集	2023	5,329	—	—			
			2022	4,778	—	—			
	2021		4,334	—	—				
施設に関する課題等(ハード面から)									
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	昭和58年の建築から41年が経過し、施設内の設備の老朽化が見られるため各設備の改修時期を迎えている。特に、雨漏りやクラック、タイル浮き等の修繕箇所が指摘されている。							
	対応策	建物・設備の劣化に対して修繕等を検討・実施し、適切な維持管理に努める。 また、築41年が経過しているため、大規模改修について検討を進める。 照明については、大規模改修時にLED化を進める。							
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄			
		廃止	—	—	—	—			
		民間移管	—	—	—	—			
		管理主体変更	—	—	—	—			
		代替サービス	—	—	—	—			
		統廃合	—	—	—	—			
		複合化	—	—	—	—			
	広域化	—	—	—	—				
民生導入	指定管理者制度導入済								

参考指標	項目	2023	2022	2021	項目	2023	2022	2021
	行政コスト/面積(円)	47,855	44,487	43,270	1人当たりのコスト(円)	619	585	566
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	220,904	201,913	195,732
	1日当たり利用者(人)	357	345	346	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	230.7	235.7	253.8	1貸出冊当たりのコスト(円)	291	261	242
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)					供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)			
縦軸 利用状況・前年収支比率等による評価	建物の状況(耐震性、築年数等)による評価(横軸)				利用状況等による評価(横軸)			
	※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。							
参考 公共施設等総合管理計画(令和3年4月改訂)より抜粋	利用者の 圏域毎の 方向性	利用実態や地域性、施設機能の特性などに十分配慮する中で、拠点的な施設は、他の施設機能の複合化や公共空間の積極的な活用を進めます。その上で、拠点的な施設については、指定管理者制度など民間ノウハウの活用による運営の拡大や長寿化に取り組めます。それ以外の施設は、従来の公共サービスの提供手法を見直し、利用団体への管理主体変更や民間への移管、代替サービスへの転換、他施設への複合化を進めます。						
	利用用途別 分類毎の 方向性	平成28年度の都田図書館開館により、本市における図書館の空白地帯は解消され、現行体制(23館1分室)は適正な配置となっています。今後は、各館の適切な維持管理に努めるとともに、拠点となる無休館以外の単独館については、隣接する他の公共機関等との複合化を将来にわたり検討します。 また「浜松市図書館ビジョン」(平成30年10月策定)で掲げた取り組みを実行するため、インターネットなどを活用した図書館サービスの充実やサービススポットの設置、更なる民間活力の活用など、利用者が快適に過ごすことができる環境づくりに引き続き努めます。 また、改修や移転と併せてレイアウト等を工夫することにより、絶えず変化する市民ニーズに対応します。						
個別方針	1資産の見直し	—	—	—	—	—	—	—
	2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—	—
当面は適正な管理に努めるための修繕等を実施し、併設の協働センターと調整の上、改修を検討する。								

リストNo		06-006	施設コード	01639		
利用用途別分類(施設分類)		図書館				
施設名		積志図書館				
所在(町名・番地)		中央区積志町1816-4				
利用者の圏域別分類等		地域		非中山間地域		
財産区分		行政財産	公共用財産		その他施設	
所管課	本庁	市民部中央図書館			課長名	枝村 賢美
	施設	市民部中央図書館			課長名	枝村 賢美
設置根拠(法)		教育基本法、社会教育法、図書館法				
条例		浜松市立図書館条例				
設置目的		市民の暮らしを支える知の拠点として、図書館法第10条の規定に基づき設置(浜松市立図書館条例)				
主な利用者		地域住民及び市内全域の市民(全図書館の資料は共通利用しているため)				
運営形態		指定管理者				
指定管理または 包括管理委託等の期間		2022/04/01 ～				
管理者名		ヴィアックス・東海ビル管理共同事業体				
開館時間		9:00 ～ 18:00				
建物情報	総延床面積	1,228.80		土地情報	土地面積	1,065.81
	構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造			うち所有面積	1,065.81
	地上階数(主要建物)	2				
	耐震性能(Is値)(主要建物)	0.81				
	耐震工事(主要建物)	-			うち借地面積	0.00
	建築年月日(主要建物)	1980/3/15				
	経過年数(主要建物)	44				
用途地域		市街化調整区域				
区分		建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)		計	
設置事業費		147,408	—		147,408	
財源	国・県	44,000	—		44,000	
	寄付金	—	—		—	
	その他	—	—		—	
	市債	82,190	—		82,190	
	一般財源	21,218	—		21,218	
特記事項	—					



項目		2023	2022	2021
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	22	26	60
	収入計(A)	22	26	60
支出(千円)	人件費	24,849	24,687	23,524
	物件費(委託料)	1,840	2,018	1,660
	維持補修費(修繕費)	636	1,884	1,183
	物件費(光熱水費)	4,866	5,274	4,775
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	32,191	33,863	31,142
行政コスト(B-A)		32,169	33,837	31,082
収支前年比		95.07	108.86	96.56
(参考)指定管理料		32,035	32,134	30,156
(参考)減価償却費		4,776	4,776	4,776
利用状況	利用コマ数/年	—	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—	—
	施設利用者数/年	97,425	97,247	101,877
	開館日数/年	288	296	295
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	209,065	213,381	220,997
	蔵書数	74,939	77,260	76,992
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
	生徒数	—	—	—
BS情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	47,149	28,656	—	

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
	2021	屋上屋根改修工事	13,406			

近隣施設				
同分類	No	施設名	圏域種別	距離(km)
その他の分類	03-035	積志協働センター	生活	0.0
	15-029	積志小学校	生活	0.5
	07-025	積志ひまわり放課後児童会	生活	0.5
	14-046	浜松第34分団	コミュニティ	0.6
	15-112	積志中学校	生活	0.6
	08-011	積志保育園	生活	0.6
	08-032	橋爪幼稚園	生活	0.7
	24-007	半田揚水機場	—	1.0



基本情報	リストNo	06-006	施設コード	01639	所管課	本庁	市民部中央図書館	
	施設名	積志図書館			施設	市民部中央図書館		
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—	
	複合施設	—						
施設運営分析	関連政策名	知の拠点としての図書館機能の拡大						
	設置の妥当性	設置目的(再掲)						
		市民の暮らしを支える知の拠点として、図書館法第10条の規定に基づき設置(浜松市立図書館条例)						
		主な業務内容	図書等の収集・保存及び提供、読書相談、簡易レファレンスサービスなど					
		主な利用者	地域住民及び市内全域の市民(全図書館の資料は共通利用しているため)					
		設置目的の継続性・妥当性						
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	一定の利用者があり需要は確保されている。					
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測	継続的なニーズがあるため一定の利用者がある。						
	特記事項	図書館法第10条で地方公共団体の条例での設置を規定						
	主な事業	事業名・開催回数(2023)			年度	事業費(千円)	実施状況	
		事業①	おはなし会・えほんとわらべうたの会 42回(2021年:6回、2022年:43回)		2023	—	不定数	248
					2022	—	不定数	181
					2021	—	不定数	26
		事業②	ブックスタート 27回(2021年:48回、2022年:48回)		2023	—	不定数	293
2022					—	不定数	280	
2021					—	不定数	288	
事業③		調べ学習講座 0回(2021年:1回、2022年:0回) ※R4年度は中央図書館にてオンラインで実施		2023	—	—	—	
				2022	—	—	—	
				2021	—	10	10	
事業④		図書・新聞雑誌等資料収集		2023	4,857	—	—	
				2022	4,509	—	—	
	2021			3,902	—	—		
施設に関する課題等(ハード面から)								
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	昭和55年の建築から44年が経過し、施設内の設備の老朽化が見られるため各設備の改修時期を迎えている。特に、消防設備経年劣化、クラック、タイル浮き等の修繕の必要がある。						
	対応策	建物・設備の劣化に対して修繕等を検討・実施し、適切な維持管理に努める。 また、築43年が経過しているため、大規模改修について検討を進める。 照明については、大規模改修時にLED化を進める。						
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄		
		廃止	—	—	—	—		
		民間移管	—	—	—	—		
		管理主体変更	—	—	—	—		
		代替サービス	—	—	—	—		
		統廃合	—	—	—	—		
		複合化	—	—	—	—		
	広域化	—	—	—	—			
民生導入	指定管理者制度導入済							

参考指標	項目	2023	2022	2021	項目	2023	2022	2021
	行政コスト/面積(円)	26,179	27,537	25,295	1人当たりのコスト(円)	330	348	305
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	111,698	114,314	105,363
	1日当たり利用者(人)	338	329	345	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	279.0	276.2	287.0	1貸出冊当たりのコスト(円)	154	159	141
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—

品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)				供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)					
(縦軸)利用状況、前年収支比等による評価					(縦軸)前年収支比、市負担額1㎡あたり等による評価				
	建物の状況(耐震性、築年数等)による評価(横軸)					利用状況等による評価(横軸)			

※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。

参考	公共施設等総合管理計画(令和3年4月改訂)より抜粋	利用者の区域毎の方向性	利用実態や地域性、施設機能の特性などに十分配慮する中で、拠点的な施設は、他の施設機能の複合化や公共空間の積極的な活用を進めます。その上で、拠点的な施設については、指定管理者制度など民間ノウハウの活用による運営の拡大や長寿化に取り組みます。それ以外の施設は、従来の公共サービスの提供手法を見直し、利用団体への管理主体変更や民間への移管、代替サービスへの転換、他施設への複合化を進めます。						
		利用用途別分類毎の方向性	平成28年度の都田図書館閉館により、本市における図書館の空白地帯は解消され、現行体制(23館1分室)は適正な配置となっています。今後は、各館の適切な維持管理に努めるとともに、拠点となる無休館以外の単独館については、隣接する他の公共機関等との複合化を将来にわたり検討します。 また「浜松市図書館ビジョン」(平成30年10月策定)で掲げた取り組みを実行するため、インターネットなどを活用した図書館サービスの充実やサービスボットの設置、更なる民間活力の活用など、利用者が快適に過ごすことができる環境づくりに引き続き努めます。 また、改修や移転と併せてレイアウト等を工夫することにより、絶えず変化する市民ニーズに対応します。						

個別方針	1資産の見直し	—	—	—	—	—	—
	2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—

当面は適正な管理に努めるための修繕等を実施し、併設の協働センターと調整の上、改修を検討する。

リストNo		06-007	施設コード	02071	
利用用途別分類(施設分類)		図書館			
施設名		東図書館			
所在(町名・番地)		中央区子安町309-1			
利用者の圏域別分類等		地域		非中山間地域	
財産区分		行政財産	公共用財産	その他施設	
所管課	本庁	市民部中央図書館		課長名	枝村 賢美
	施設	市民部中央図書館		課長名	枝村 賢美
設置根拠(法)		教育基本法、社会教育法、図書館法			
条例		浜松市立図書館条例			
設置目的		市民の暮らしを支える知の拠点として、図書館法第10条の規定に基づき設置(浜松市立図書館条例)			
主な利用者		地域住民及び市内全域の市民(全図書館の資料は共通利用しているため)			
運営形態		指定管理者			
指定管理または 包括管理委託等の期間		2021/04/01 ～			
管理者名		(株)図書館流通センター			
開館時間		9:00 ～ 18:00			
建物情報	総延床面積	1,160.32	土地情報	土地面積	0.00
	構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造		うち所有面積	0.00
	地上階数(主要建物)	2			
	耐震性能(Is値)(主要建物)	新			
	耐震工事(主要建物)	-		うち借地面積	0.00
	建築年月日(主要建物)	1982/2/28			
	経過年数(主要建物)	42		代表地目(現況地目)	
用途地域		第一種住居地域			
区分		建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計	
設置事業費		189,965	—	189,965	
財源	国・県	52,000	—	52,000	
	寄付金	—	—	—	
	その他	—	—	—	
	市債	123,500	—	123,500	
	一般財源	14,465	—	14,465	
特記事項	—				



項目		2023	2022	2021
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	12	16	19
	収入計(A)	12	16	19
支出(千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	0	8	0
	維持補修費(修繕費)	0	0	0
	物件費(光熱水費)	0	0	0
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	0	8	0
行政コスト(B-A)		-12	-8	-19
収支前年比		150.00	42.11	-2.96
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		5,395	5,395	5,395
利用状況	利用コマ数/年	—	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—	—
	施設利用者数/年	101,938	106,245	113,845
	開館日数/年	292	298	299
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	191,837	204,017	213,718
	蔵書数	80,551	82,230	81,167
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
	生徒数	—	—	—
BS情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	0	43,160	—	

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
	2015	LED照明導入工事	4,583			
	2012	空調設備改修工事(電気設備)	5,489			
	2012	空調設備改修工事(機械設備)	22,041			

近隣施設			
同分類	No	施設名	圏域種別 距離(km)
その他の分類	03-031	蒲協働センター	生活 0.0
	07-027	ボブラの子放課後児童会	生活 0.6
	15-028	蒲小学校	生活 0.6
	05-003	浜松アリーナ	広域 0.8
	03-077	江東会館	コミュニティ 0.8
	13-022	富吉団地改良住宅	地域 0.8
	14-041	浜松第14分団	コミュニティ 0.9
	13-047	飯田団地	地域 1.1



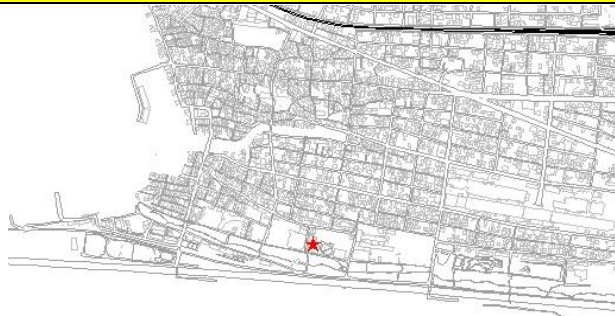
基本情報	リストNo	06-007	施設コード	02071	所管課	本庁	市民部中央図書館		
	施設名	東図書館			施設	市民部中央図書館			
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—		
	複合施設	—							
施設運営分析	関連政策名	知の拠点としての図書館機能の拡大							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		市民の暮らしを支える知の拠点として、図書館法第10条の規定に基づき設置(浜松市立図書館条例)							
		主な業務内容	図書等の収集・保存及び提供、各種講座・おはなし会の開催、レファレンスサービスなど						
		主な利用者	地域住民及び市内全域の市民(全図書館の資料は共通利用しているため)						
		設置目的の継続性・妥当性							
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	一定の利用者があり需要は確保されている。						
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測	継続的なニーズがあるため一定の利用者がある。							
	特記事項	図書館法第10条で地方公共団体の条例での設置を規定							
	主な事業	事業① 事業② 事業③ 事業④	事業名・開催回数(2023)			年度	事業費(千円)	実施状況	
								のべ募集人員	参加者数
			おはなし会・えほんとわらべうたの会 37回(2021年:14回、2022年:36回)			2023	—	不定数	247
						2022	—	不定数	256
						2021	—	不定数	117
			ブックスタート 30回(2021年:35回、2022年:31回)			2023	—	不定数	256
			2022	—	不定数	258			
			2021	—	不定数	290			
調べ学習講座 0回(2021年:1回、2022年:0回) ※R4年度は中央図書館にてオンライン講座を実施			2023	—	—	—			
			2022	—	—	—			
			2021	—	10	10			
図書・新聞雑誌等資料収集			2023	4,878	—	—			
			2022	4,341	—	—			
			2021	3,855	—	—			
施設所管課・本庁所管課記入欄	施設に関する課題等(ハード面から)								
	課題	昭和57年の建築から42年が経過し、施設内の設備の老朽化が見られるため各設備の改修時期を迎えている。外壁シーリング工事等、老朽化に伴う修繕が年々増加している。							
	対応策	建物・設備の劣化に対して修繕等を検討・実施し、適切な維持管理に努める。 また、築42年が経過しているため、大規模改修について検討を進める。 照明については、大規模改修時にLED化を進める。							
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄			
		廃止	—	—	—	—			
		民間移管	—	—	—	—			
		管理主体変更	—	—	—	—			
		代替サービス	—	—	—	—			
		統廃合	—	—	—	—			
		複合化	—	—	—	—			
	広域化	—	—	—	—				
	民生活導入	指定管理者制度導入済							

参考指標	項目	2023	2022	2021	項目	2023	2022	2021
	行政コスト/面積(円)	-10	-7	-16	1人当たりのコスト(円)	0	0	0
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	-41	-27	-64
	1日当たり利用者(人)	349	357	381	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	238.2	248.1	263.3	1貸出冊当たりのコスト(円)	0	0	0
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)					供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)			
縦軸 利用状況・ 前年収支比等による 評価	建物の状況(耐震性、築年数等)による評価(横軸)				利用状況等による評価(横軸)			
	※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。							
参考 公共施設等総合 管理計画(令和3 年4月改訂)より 抜粋	利用者の 圏域毎の 方向性	利用実態や地域性、施設機能の特性などに十分配慮する中で、拠点的な施設は、他の施設機能の複合化や公共空間の積極的な活用を進めます。その上で、拠点的な施設については、指定管理者制度など民間ノウハウの活用による運営の拡大や長寿化に取り組めます。それ以外の施設は、従来の公共サービスの提供手法を見直し、利用団体への管理主体変更や民間への移管、代替サービスへの転換、他施設への複合化を進めます。						
	利用用途別 分類毎の 方向性	平成28年度の都田図書館閉館により、本市における図書館の空白地帯は解消され、現行体制(23館1分室)は適正な配置となっています。今後は、各館の適切な維持管理に努めるとともに、拠点となる無休館以外の単独館については、隣接する他の公共機関等との複合化を将来にわたり検討します。 また「浜松市図書館ビジョン」(平成30年10月策定)で掲げた取り組みを実行するため、インターネットなどを活用した図書館サービスの充実やサービススポットの設置、更なる民間活力の活用など、利用者が快適に過ごすことができる環境づくりに引き続き努めます。 また、改修や移転と併せてレイアウト等を工夫することにより、絶えず変化する市民ニーズに対応します。						
個別方針	1資産の見直し	—	—	—	—	—	—	—
	2民生活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—	—
当面は適正な管理に努めるための修繕等を実施し、併設の協働センターと調整の上、改修を検討する。								

リストNo		06-008		施設コード		02459		
利用用途別分類（施設分類）		図書館						
施設名		舞阪図書館・郷土資料館						
所在（町名・番地）		中央区舞阪町舞阪2668-56						
利用者の圏域別分類等		地域			非中山間地域			
財産区分		行政財産		公共用財産		その他施設		
所管課	本庁	市民部中央図書館			課長名		枝村 賢美	
	施設	市民部中央図書館			課長名		枝村 賢美	
設置根拠（法）		教育基本法、社会教育法、図書館法						
条例		浜松市立図書館条例						
設置目的		市民の暮らしを支える知の拠点として、図書館法第10条の規定に基づき設置（浜松市立図書館条例）						
主な利用者		地域住民及び市内全域の市民（全図書館の資料は共通利用しているため）						
運営形態		指定管理者						
指定管理または包括管理委託等の期間		2023/04/01 ～						
管理者名		特定非営利活動法人ふくろうの森委員会・東海ビル管理（株）共同グループ						
開館時間		9:00 ～ 18:00						
建物情報	総延床面積	2,108.76		土地情報	土地面積	2,847.99		
	構造（主要建物）	鉄筋コンクリート造			うち所有面積	2,847.99		
	地上階数（主要建物）	2				うち借地面積	0.00	
	耐震性能（1s値）（主要建物）	新					代表地目（現況地目）	官公庁用地
	耐震工事（主要建物）	－			官公庁用地			
	建築年月日（主要建物）	1990/3/10						
	経過年数（主要建物）	34						
用途地域		第一種住居地域						
区分		建設事業費（千円）		土地取得事業費（千円）		計		
設置事業費		358,538		—		358,538		
財源	国・県	68,636		—		68,636		
	寄付金	—		—		—		
	その他	—		—		—		
	市債	—		—		—		
	一般財源	289,902		—		289,902		
特記事項	—							



項目		2023	2022	2021
収入 (千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	7	13	87
	収入計(A)	7	13	87
支出 (千円)	人件費	43,563	43,534	42,746
	物件費(委託料)	9,192	5,524	5,428
	維持補修費(修繕費)	3,146	1,464	1,255
	物件費(光熱水費)	9,148	10,728	9,000
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	65,049	61,250	58,429
行政コスト(B－A)		65,042	61,237	58,342
収支前年比		106.21	104.96	116.09
(参考)指定管理料		69,146	63,657	63,657
(参考)減価償却費		8,620	8,620	8,620
利用状況	利用コマ数/年	—	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—	—
	施設利用者数/年	40,074	44,399	44,760
	開館日数/年	292	298	299
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	55,358	61,369	65,993
	蔵書数	67,410	67,631	66,529
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
生徒数	—	—	—	
BS 情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	111,800	137,913	—	

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
	2023	受変電設備改修工事	24,504			
	2014	舞阪図書館空調設備改修工事	13,910			
	2013	舞阪郷土資料館空調設備改修工事	5,650			
	2012	舞阪図書館空調設備改修工事	13,650			
	2011	空調設備改修工事	3,519			
	2008	外壁等タイル修繕工事	3,203			
近隣施設						
同分類	No	施設名			圏域種別	距離(km)
その他の分類	05-010	舞阪総合体育館			地域	0.1
	10-008	ふれあい交流センター舞阪			地域	0.1
	15-118	舞阪中学校			生活	0.2
	08-036	舞阪幼稚園			生活	0.3
	08-016	舞阪第2保育園			生活	0.4
	13-027	今切団地			地域	0.5
	04-037	舞坂宿脇本陣			文化財	0.7
13-033	第2浜表団地			地域	0.7	
施設周辺地図情報						
						

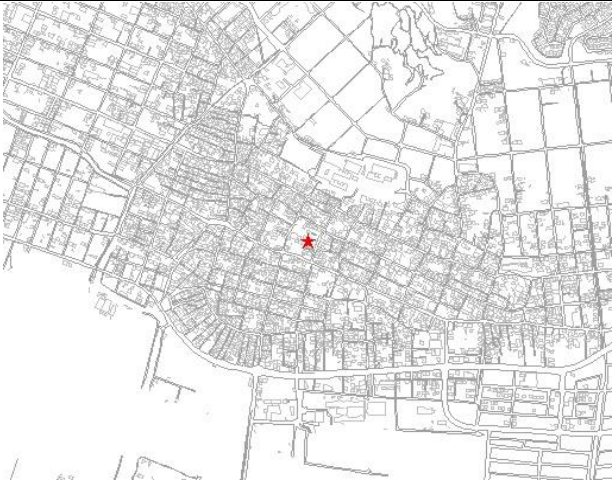
基本情報	リストNo	06-008	施設コード	02459	所管課	本庁	市民部中央図書館		
	施設名	舞阪図書館・郷土資料館			施設	市民部中央図書館			
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—		
	複合施設	舞阪郷土資料館							
施設運営分析	関連政策名	知の拠点としての図書館機能の拡大							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		市民の暮らしを支える知の拠点として、図書館法第10条の規定に基づき設置(浜松市立図書館条例)							
		主な業務内容	図書等の収集・保存及び提供、各種講座・おはなし会の開催、レファレンスサービスなど						
		主な利用者	地域住民及び市内全域の市民(全図書館の資料は共通利用しているため)						
		設置目的の継続性・妥当性							
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	一定の利用者があり需要は確保されている。						
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測	継続的なニーズがあるため一定の利用者がある。							
	特記事項	図書館法第10条で地方公共団体の条例での設置を規定							
	主な事業	事業名・開催回数(2023)				年度	事業費(千円)	実施状況	
								のべ募集人員	参加者数
		事業①	おはなし会・えほんとわらべうたの会 8回(2021年:4回、2022年:9回)			2023	—	不定数	46
						2022	—	不定数	44
						2021	—	不定数	14
事業②		ブックスタート 7回(2021年:15回、2022年:15回)			2023	—	不定数	3	
					2022	—	不定数	58	
					2021	—	不定数	60	
事業③		調べ学習講座 0回(2021年:1回、2022年:0回) ※R4年度は中央図書館にてオンライン講座を実施			2023	—	—	—	
					2022	—	—	—	
					2021	—	16	16	
事業④		図書・新聞雑誌等資料収集			2023	2,329	—	—	
					2022	1,993	—	—	
				2021	1,822	—	—		
施設所管課・本庁所管課記入欄	施設に関する課題等(ハード面から)								
	課題	平成2年の建築から34年が経過し、各設備の改修時期を迎えている。 特に、定期点検では、エレベータの経年劣化を指摘されている。							
	対応策	建物・設備の劣化に対して修繕等を検討・実施し、適切な維持管理に努める。							
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄			
		廃止	—	—	—	—			
		民間移管	—	—	—	—			
		管理主体変更	—	—	—	—			
		代替サービス	—	—	—	—			
		統廃合	—	—	—	—			
		複合化	—	—	—	—			
	広域化	—	—	—	—				
	民生導入	指定管理者制度導入済							

参考指標	項目	2023	2022	2021	項目	2023	2022	2021
	行政コスト/面積(円)	30,844	29,039	27,666	1人当たりのコスト(円)	1,623	1,379	1,303
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	222,747	205,493	195,124
	1日当たり利用者(人)	137	149	150	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	82.1	90.7	99.2	1貸出冊当たりのコスト(円)	1,175	998	884
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)					供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)			
縦軸 利用状況・ 前年収支比等による 評価	建物の状況(耐震性、築年数等)による評価(横軸)				利用状況等による評価(横軸)			
	※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。							
参考 公共施設等総合 管理計画(令和3 年4月改訂)より 抜粋	利用者の 圏域毎の 方向性	利用実態や地域性、施設機能の特性などに十分配慮する中で、拠点的な施設は、他の施設機能の複合化や公共空間の積極的な活用を進めます。その上で、拠点的な施設については、指定管理者制度など民間ノウハウの活用による運営の拡大や長寿化に取り組めます。それ以外の施設は、従来の公共サービスの提供手法を見直し、利用団体への管理主体変更や民間への移管、代替サービスへの転換、他施設への複合化を進めます。						
	利用用途別 分類毎の 方向性	平成28年度の都田図書館閉館により、本市における図書館の空白地帯は解消され、現行体制(23館1分室)は適正な配置となっています。今後は、各館の適切な維持管理に努めるとともに、拠点となる無休館以外の単独館については、隣接する他の公共機関等との複合化を将来にわたり検討します。 また「浜松市図書館ビジョン」(平成30年10月策定)で掲げた取り組みを実行するため、インターネットなどを活用した図書館サービスの充実やサービススポットの設置、更なる民間活力の活用など、利用者が快適に過ごすことができる環境づくりに引き続き努めます。 また、改修や移転と併せてレイアウト等を工夫することにより、絶えず変化する市民ニーズに対応します。						
個別方針	1資産の見直し	—	—	—	—	—	—	—
	2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—	—
当面は適正な管理に努めるための修繕等を実施し、大規模な施設整備が必要となる時期には改修、複合化、小規模化、統廃合等を検討する。								

リストNo		06-009	施設コード	02751	
利利用用途別分類（施設分類）		図書館			
施設名		雄踏図書館			
所在（町名・番地）		中央区雄踏町宇布見8275-1			
利用者の圏域別分類等		地域		非中山間地域	
財産区分		行政財産	公共用財産	その他施設	
所管課	本庁	市民部中央図書館		課長名	枝村 賢美
	施設	市民部中央図書館		課長名	枝村 賢美
設置根拠（法）		教育基本法、社会教育法、図書館法			
条例		浜松市立図書館条例			
設置目的		市民の暮らしを支える知の拠点として、図書館法第10条の規定に基づき設置（浜松市立図書館条例）			
主な利用者		地域住民及び市内全域の市民（全図書館の資料は共通利用しているため）			
運営形態		指定管理者			
指定管理または包括管理委託等の期間		2023/04/01 ～			
管理者名		特定非営利活動法人ふくろうの森委員会・東海ビル管理（株）共同グループ			
開館時間		9:00 ～ 18:00			
建物情報	総延床面積	1,568.82	土地情報	土地面積	3,124.92
	構造（主要建物）	鉄骨造		うち所有面積	2,802.92
	地上階数（主要建物）	1			
	耐震性能（1st値）（主要建物）	新			
	耐震工事（主要建物）	-		うち借地面積	322.00
	建築年月日（主要建物）	1998/3/10			
	経過年数（主要建物）	26		代表地目（現況地目）	宅地
用途地域		第二種中高層住居専用地域			
区分		建設事業費（千円）	土地取得事業費（千円）	計	
設置事業費		525,013	—	525,013	
財源	国・県	—	—	—	
	寄付金	—	—	—	
	その他	—	—	—	
	市債	313,200	—	313,200	
	一般財源	211,813	—	211,813	
特記事項	—				



項目		2023	2022	2021
収入 (千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	3	9	9
	収入計(A)	3	9	9
支出 (千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	0	48	0
	維持補修費(修繕費)	8,275	5,663	1,214
	物件費(光熱水費)	0	0	0
	物件費(借地料)	207	209	213
	支出計(B)	8,482	5,920	1,427
行政コスト(BーA)		8,479	5,911	1,418
収支前年比		143.44	416.85	55.28
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		15,323	15,323	15,323
利用 状況	利用コマ数/年	—	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—	—
	施設利用者数/年	67,465	69,867	76,623
	開館日数/年	292	297	299
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	134,891	139,318	153,528
	蔵書数	69,801	69,471	70,033
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
	生徒数	—	—	—
B S 情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	135,602	168,623	—	

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
	2023	講読室及び地下閉架書庫空調設備更新工事	6,479			
	2019	空調熱源設備改修工事	39,248			
	2016	省エネルギー化改修工事	2,679			
近隣施設						
同分類	No	施設名	圏域種別		距離(km)	
その他の分類	07-034	雄踏なかよし第1放課後児童会	生活		0.3	
	15-047	雄踏小学校	生活		0.3	
	04-036	重要文化財中村家住宅	文化財		0.3	
	03-011	雄踏文化センター	地域		0.3	
	13-038	領家団地	地域		0.5	
	18-005	旧雄踏総合事務所別館	地域		0.5	
	08-017	雄踏保育園	生活		0.6	
	15-122	雄踏中学校	生活		0.6	
施設周辺地図情報						
						

基本情報	リストNo	06-009	施設コード	02751	所管課	本庁	市民部中央図書館		
	施設名	雄踏図書館			施設	市民部中央図書館			
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—		
	複合施設	—							
施設運営分析	関連政策名	知の拠点としての図書館機能の拡大							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		市民の暮らしを支える知の拠点として、図書館法第10条の規定に基づき設置(浜松市立図書館条例)							
		主な業務内容	図書等の収集・保存及び提供、各種講座・おはなし会の開催、レファレンスサービスなど						
		主な利用者	地域住民及び市内全域の市民(全図書館の資料は共通利用しているため)						
		設置目的の継続性・妥当性							
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	一定の利用者があり需要は確保されている。						
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測	継続的なニーズがあるため一定の利用者がある。							
	特記事項	図書館法第10条で地方公共団体の条例での設置を規定							
	主な事業	事業名・開催回数(2023)				年度	事業費(千円)	実施状況	
								のべ募集人員	参加者数
		事業①	おはなし会・えほんとわらべうたの会 31回(2021年:9回、2024年:24回)			2023	—	不定数	174
						2022	—	不定数	100
						2021	—	不定数	29
		事業②	ブックスタート 23回(2021年:40回、2022年:39回)			2023	—	不定数	187
2022						—	不定数	153	
2021						—	不定数	162	
事業③		調べ学習講座 0回(2021年:1回、2022年:0回) ※R4年度は中央図書館にてオンライン講座を実施			2023	—	—	—	
					2022	—	—	—	
					2021	—	8	8	
事業④		図書・新聞雑誌等資料収集			2023	3,528	—	—	
	2022				2,973	—	—		
	2021				2,790	—	—		
施設に関する課題等(ハード面から)									
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	平成10年の改築から26年が経過し、各設備の改修時期を迎えている。 特に、外壁及び屋上防水改修工事の必要がある。							
	対応策	建物・設備の劣化に対して修繕等を検討・実施し、適切な維持管理に努めるとともに、照明設備は他館の状況を含めて計画的にLED化工事を実施していく。							
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄			
		廃止	—	—	—	—			
		民間移管	—	—	—	—			
		管理主体変更	—	—	—	—			
		代替サービス	—	—	—	—			
		統廃合	—	—	—	—			
		複合化	—	—	—	—			
	広域化	—	—	—	—				
民生導入	指定管理者制度導入済								

参考指標	項目	2023	2022	2021	項目	2023	2022	2021
	行政コスト/面積(円)	5,405	3,768	904	1人当たりのコスト(円)	126	85	19
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	29,038	19,902	4,742
	1日当たり利用者(人)	231	235	256	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	193.3	200.5	219.2	1貸出冊当たりのコスト(円)	63	42	9
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)				供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)				
(縦軸)利用状況、前年収支比等による評価								
	建物の状況(耐震性、築年数等)による評価(横軸)				利用状況等による評価(横軸)			
※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。								
参考 公共施設等総合管理計画(令和3年4月改訂)より抜粋	利用者の圏域毎の方向性	利用実態や地域性、施設機能の特性などに十分配慮する中で、拠点的な施設は、他の施設機能の複合化や公共空間の積極的な活用を進めます。その上で、拠点的な施設については、指定管理者制度など民間ノウハウの活用による運営の拡大や長寿化に取り組めます。それ以外の施設は、従来の公共サービスの提供手法を見直し、利用団体への管理主体変更や民間への移管、代替サービスへの転換、他施設への複合化を進めます。						
	利用用途別分類毎の方向性	平成28年度の都田図書館開館により、本市における図書館の空白地帯は解消され、現行体制(23館1分室)は適正な配置となっています。今後は、各館の適切な維持管理に努めるとともに、拠点となる無休館以外の単独館については、隣接する他の公共機関等との複合化を将来にわたり検討します。 また「浜松市図書館ビジョン」(平成30年10月策定)で掲げた取り組みを実行するため、インターネットなどを活用した図書館サービスの充実やサービススポットの設置、更なる民間活力の活用など、利用者が快適に過ごすことができる環境づくりに引き続き努めます。 また、改修や移転と併せてレイアウト等を工夫することにより、絶えず変化する市民ニーズに対応します。						
個別方針	1資産の見直し	—	—	—	—	—	—	—
	2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—	—
当面は適正な管理に努めるための修繕等を実施し、大規模な施設整備が必要となる時期には改修、複合化、小規模化、統廃合等を検討する。								

リストNo	06-010	施設コード	00110
利用用途別分類(施設分類)	図書館		
施設名	はまゆう図書館		
所在(町名・番地)	中央区大人見町1750-394		
利用者の圏域別分類等	地域	非中山間地域	
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設
所管課	本庁	市民部中央図書館	課長名 枝村 賢美
	施設	市民部中央図書館	課長名 枝村 賢美
設置根拠(法)	教育基本法、社会教育法、図書館法		
条例	浜松市立図書館条例		
設置目的	市民の暮らしを支える知の拠点として、図書館法第10条の規定に基づき設置(浜松市立図書館条例)		
主な利用者	地域住民及び市内全域の市民(全国図書館の資料は共通利用しているため)		
運営形態	指定管理者		
指定管理または 包括管理委託等の期間	2023/04/01 ~		
管理者名	ヴィアックス・東海ビル管理共同事業体		
開館時間	9:00 ~ 19:00		
建物情報	総延床面積	2,258.94	土地情報
	構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造	
	地上階数(主要建物)	2	
	耐震性能(Is値)(主要建物)	新	
	耐震工事(主要建物)	-	
	建築年月日(主要建物)	2004/5/31	
	経過年数(主要建物)	19	
用途地域		市街化調整区域	
財源	区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)
	設置事業費	754,588	計
	国・県	—	—
	寄付金	—	—
	その他	—	—
	市債	608,000	608,000
	一般財源	146,588	146,588
特記事項			



項目		2023	2022	2021
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	24	28	31
	収入計(A)	24	28	31
支出(千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	0	8	0
	維持補修費(修繕費)	4,140	891	5,251
	物件費(光熱水費)	0	0	0
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	4,140	899	5,251
行政コスト(B-A)		4,116	871	5,220
収支前年比		472.56	16.69	-23727.27
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		15,846	15,846	15,846
利用状況	利用コマ数/年	—	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—	—
	施設利用者数/年	122,167	124,760	134,567
	開館日数/年	337	344	344
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	185,174	196,186	214,879
	蔵書数	81,287	82,043	81,652
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
BS情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	373,279	491,237	—	

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
	2017	吊り天井落下防止対策工事	48,279			
	2013	BEMS導入工事	3,151			

近隣施設				
同分類	No	施設名	圏域種別	距離(km)
その他の分類	03-039	伊佐見協働センター	生活	0.7
	07-036	伊佐見放課後児童会	生活	0.7
	08-033	伊佐見幼稚園	生活	0.7
	14-049	浜松第36分団	コミュニティ	0.8
	15-041	伊佐見小学校	生活	0.8
	24-010	佐浜第1排水機場	—	1.1
	20-005	西部衛生工場神原ポンプ場	地域	1.1
	03-037	神久呂協働センター	生活	1.2



基本情報	リストNo	06-010	施設コード	00110	所管課	本庁	市民部中央図書館			
	施設名	はまゆう図書館			施設	市民部中央図書館				
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—			
	複合施設	—								
施設運営分析	関連政策名	知の拠点としての図書館機能の拡大								
	設置の妥当性	設置目的(再掲)								
		市民の暮らしを支える知の拠点として、図書館法第10条の規定に基づき設置(浜松市立図書館条例)								
		主な業務内容	図書等の収集・保存及び提供、各種講座・おはなし会の開催、レファレンスサービスなど							
		主な利用者	地域住民及び市内全域の市民(全図書館の資料は共通利用しているため)							
		設置目的の継続性・妥当性								
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	一定の利用者があり需要は確保されている。							
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測	継続的なニーズがあるため一定の利用者がある。								
	特記事項	図書館法第10条で地方公共団体の条例での設置を規定								
	主な事業	事業名・開催回数(2023)				年度	事業費(千円)	実施状況		
		事業①	おはなし会・えほんとわらべうたの会 55回(2021年:18回、2022年59回)				2023	—	不定数	34
							2022	—	不定数	25
							2021	—	不定数	9
		事業②	ブックスタート 26回(2021年:45回、2022年:41回)				2023	—	不定数	28
2022							—	不定数	26	
2021							—	不定数	26	
事業③		調べ学習講座 1回(2021年:2回、2022年:1回)				2023	—	30	10	
						2022	—	25	2	
						2021	—	40	2	
事業④		図書・新聞雑誌等資料収集				2023	6,881	—	—	
						2022	6,449	—	—	
	2021					5,912	—	—		
施設に関する課題等(ハード面から)										
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	平成16年の建築から21年が経過し、各設備の改修時期を迎えている。 特に、外壁の塗装やシーリング劣化に対する修繕の必要がある。								
	対応策	建物・設備の劣化に対して修繕等を検討・実施し、適切な維持管理に努める。 また、空調設備については、令和7年度に工事を予定している。								
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄				
		廃止	—	—	—	—				
		民間移管	—	—	—	—				
		管理主体変更	—	—	—	—				
		代替サービス	—	—	—	—				
		統廃合	—	—	—	—				
		複合化	—	—	—	—				
	広域化	—	—	—	—					
民生導入	指定管理者制度導入済									

参考指標	項目	2023	2022	2021	項目	2023	2022	2021
	行政コスト/面積(円)	1,822	386	2,311	1人当たりのコスト(円)	34	7	39
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	12,214	2,532	15,174
	1日当たり利用者(人)	363	363	391	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	227.8	239.1	263.2	1貸出冊当たりのコスト(円)	22	4	24
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—

品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)				供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)					
縦軸 利用状況・前年収支比等による評価					縦軸 前年収支比・市負担額1㎡あたり等による評価				
	建物の状況(耐震性、築年数等)による評価(横軸)					利用状況等による評価(横軸)			

※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。

参考 公共施設等総合管理計画（令和3年4月改訂）より抜粋	利用者の圏域毎の方向性	利用実態や地域性、施設機能の特性などに十分配慮する中で、拠点的な施設は、他の施設機能の複合化や公共空間の積極的な活用を進めます。その上で、拠点的な施設については、指定管理者制度など民間ノウハウの活用による運営の拡大や長寿化に取り組めます。それ以外の施設は、従来の公共サービスの提供手法を見直し、利用団体への管理主体変更や民間への移管、代替サービスへの転換、他施設への複合化を進めます。						
	利用用途別分類毎の方向性	平成28年度の都田図書館開館により、本市における図書館の空白地帯は解消され、現行体制（23館1分室）は適正な配置となっています。今後は、各館の適切な維持管理に努めるとともに、拠点となる無休館以外の単独館については、隣接する他の公共機関等との複合化を将来にわたり検討します。 また「浜松市図書館ビジョン」（平成30年10月策定）で掲げた取り組みを実行するため、インターネットなどを活用した図書館サービスの充実やサービススポットの設置、更なる民間活力の活用など、利用者が快適に過ごすことができる環境づくりに引き続き努めます。 また、改修や移転と併せてレイアウト等を工夫することにより、絶えず変化する市民ニーズに対応します。						

個別方針	1資産の見直し	—	—	—	—	—	—
	2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—
	当面は適正な管理に努めるための修繕等を実施し、大規模な施設整備が必要となる時期には改修、複合化、小規模化、統廃合等を検討する。						

リストNo		06-011	施設コード	02152	
利利用途別分類(施設分類)		図書館			
施設名		南陽図書館			
所在(町名・番地)		中央区下江町462			
利用者の圏域別分類等		地域		非中山間地域	
財産区分		行政財産	公共用財産	その他施設	
所管課	本庁	市民部中央図書館		課長名	枝村 賢美
	施設	市民部中央図書館		課長名	枝村 賢美
設置根拠(法)		教育基本法、社会教育法、図書館法			
条例		浜松市立図書館条例			
設置目的		市民の暮らしを支える知の拠点として、図書館法第10条の規定に基づき設置(浜松市立図書館条例)			
主な利用者		地域住民及び市内全域の市民(全図書館の資料は共通利用しているため)			
運営形態		指定管理者			
指定管理または 包括管理委託等の期間		2021/04/01 ～			
管理者名		(株)図書館流通センター			
開館時間		9:00 ～ 18:00			
建物 情報	総延床面積	1,109.76	土 地 情 報	土地面積	0.00
	構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造		うち所有面積	0.00
	地上階数(主要建物)	2			
	耐震性能(1s値)(主要建物)	新		うち借地面積	0.00
	耐震工事(主要建物)	-			
	建築年月日(主要建物)	1984/3/13		代表地目(現況地目)	
	経過年数(主要建物)	40			
用途地域		市街化調整区域			
区分		建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計	
設置事業費		225,681	—	225,681	
財源	国・県	55,912	—	55,912	
	寄付金	—	—	—	
	その他	—	—	—	
	市債	131,200	—	131,200	
	一般財源	38,569	—	38,569	
特記事項	—				



項目		2023	2022	2021
収入 (千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	12	19	17
	収入計(A)	12	19	17
支出 (千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	0	0	0
	維持補修費(修繕費)	990	1,100	0
	物件費(光熱水費)	0	0	0
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	990	1,100	0
行政コスト(B－A)		978	1,081	－17
収支前年比		90.47	－6358.82	154.55
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		6,454	6,454	6,454
利用 状況	利用コマ数/年	—	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—	—
	施設利用者数/年	60,299	64,686	67,455
	開館日数/年	292	298	299
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	112,325	115,447	123,981
	蔵書数	51,807	58,270	63,110
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
	生徒数	—	—	—
B S 情 報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	0	64,545	—	

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
	2015	LED照明導入工事	5,588			
近隣施設						
同分類	No	施設名	圏域種別		距離(km)	
その他の分類	03-045	南陽協働センター	生活		0.0	
	15-124	東陽中学校	生活		0.5	
	14-018	南消防署芳川出張所	地域		0.6	
	24-024	御給排水機場	—		0.6	
	14-060	浜松第18分団	コミュニティ		1.0	
	15-049	河輪小学校	生活		1.1	
	07-047	かわわ放課後児童会	生活		1.1	
	14-062	浜松第26分団	コミュニティ		1.3	
施設周辺地図情報						

基本情報	リストNo	06-011	施設コード	02152	所管課	本庁	市民部中央図書館			
	施設名	南陽図書館			施設	市民部中央図書館				
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—			
	複合施設	—								
施設運営分析	関連政策名	知の拠点としての図書館機能の拡大								
	設置の妥当性	設置目的(再掲)								
		市民の暮らしを支える知の拠点として、図書館法第10条の規定に基づき設置(浜松市立図書館条例)								
		主な業務内容	図書等の収集・保存及び提供、各種講座・おはなし会の開催、レファレンスサービスなど							
		主な利用者	地域住民及び市内全域の市民(全図書館の資料は共通利用しているため)							
		設置目的の継続性・妥当性								
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	一定の利用者があり需要は確保されている。							
		中長期(今後10年程度)のニーズ予測	継続的なニーズがあるため一定の利用者がある。							
	特記事項	図書館法第10条で地方公共団体の条例での設置を規定								
	主な事業	事業名・開催回数(2023)				年度	事業費(千円)	実施状況		
		事業①	おはなし会・えほんとわらべうたの会 34回(2021年:11回、2022年:33回)				2023	—	不定数	291
							2022	—	不定数	137
							2021	—	不定数	59
		事業②	ブックスタート 20回(2021年:23回、2022年:22回)				2023	—	不定数	159
2022							—	不定数	114	
2021							—	不定数	151	
事業③		調べ学習講座 0回(2021年:1回、2022年度:0回) ※R4年度は中央図書館にてオンライン講座を実施				2023	—	—	—	
						2022	—	—	—	
						2021	—	8	9	
事業④		図書・新聞雑誌等資料収集				2023	3,188	—	—	
						2022	2,786	—	—	
	2021					2,582	—	—		
施設に関する課題等(ハード面から)										
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	昭和59年の建築から40年が経過し、施設内の設備の老朽化が見られるため各設備の改修時期を迎えている。館内においては、机・床・書架等の老朽化や劣化箇所が複数見られる。								
	対応策	令和7年度以降に大規模改修工事を予定している。 照明については、大規模改修時に併せてLED化を進める。								
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄				
		廃止	—	—	—	—				
		民間移管	—	—	—	—				
		管理主体変更	—	—	—	—				
		代替サービス	—	—	—	—				
		統廃合	—	—	—	—				
		複合化	—	—	—	—				
	広域化	—	—	—	—					
民生導入	指定管理者制度導入済									

参考指標	項目	2023	2022	2021	項目	2023	2022	2021
	行政コスト/面積(円)	881	974	-15	1人当たりのコスト(円)	16	17	0
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	3,349	3,628	-57
	1日当たり利用者(人)	207	217	226	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	216.8	198.1	196.5	1貸出冊当たりのコスト(円)	9	9	0
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)					供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)			
縦軸 利用状況・前年収支比等による評価	建物の状況(耐震性、築年数等)による評価(横軸)				利用状況等による評価(横軸)			
	※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。							
参考 公共施設等総合管理計画(令和3年4月改訂)より抜粋	利用者の 圏域毎の 方向性	利用実態や地域性、施設機能の特性などに十分配慮する中で、拠点的な施設は、他の施設機能の複合化や公共空間の積極的な活用を進めます。その上で、拠点的な施設については、指定管理者制度など民間ノウハウの活用による運営の拡大や長寿化に取り組めます。それ以外の施設は、従来の公共サービスの提供手法を見直し、利用団体への管理主体変更や民間への移管、代替サービスへの転換、他施設への複合化を進めます。						
	利用用途別 分類毎の 方向性	平成28年度の都田図書館開館により、本市における図書館の空白地帯は解消され、現行体制(23館1分室)は適正な配置となっています。今後は、各館の適切な維持管理に努めるとともに、拠点となる無休館以外の単独館については、隣接する他の公共機関等との複合化を将来にわたり検討します。 また「浜松市図書館ビジョン」(平成30年10月策定)で掲げた取り組みを実行するため、インターネットなどを活用した図書館サービスの充実やサービススポットの設置、更なる民間活力の活用など、利用者が快適に過ごすことができる環境づくりに引き続き努めます。 また、改修や移転と併せてレイアウト等を工夫することにより、絶えず変化する市民ニーズに対応します。						
個別方針	1資産の見直し	—	—	—	—	—	—	—
	2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—	—
当面は適正な管理に努めるための修繕等を実施し、併設の協働センターと調整の上、改修工事の検討を進める。								

リストNo	06-012	施設コード	00377
利用用途別分類(施設分類)	図書館		
施設名	可新図書館		
所在(町名・番地)	中央区小沢渡町1142-1		
利用者の圏域別分類等	地域	非中山間地域	
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設
所管課	本庁	市民部中央図書館	課長名 枝村 賢美
	施設	市民部中央図書館	課長名 枝村 賢美
設置根拠(法)	教育基本法、社会教育法、図書館法		
条例	浜松市立図書館条例		
設置目的	市民の暮らしを支える知の拠点として、図書館法第10条の規定に基づき設置(浜松市立図書館条例)		
主な利用者	地域住民及び市内全域の市民(全図書館の資料は共通利用しているため)		
運営形態	指定管理者		
指定管理または包括管理委託等の期間	2023/04/01 ~		
管理者名	ヴィアックス・東海ビル管理共同事業体		
開館時間	9:00 ~ 18:00		
建物情報	総延床面積	1,349.23	土地情報
	構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造	
	地上階数(主要建物)	2	
	耐震性能(Is値)(主要建物)	新	
	耐震工事(主要建物)	-	
	建築年月日(主要建物)	1997/1/31	
	経過年数(主要建物)	27	
用途地域		市街化調整区域	土地面積 3,657.00
区分		建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円) 計
設置事業費		505,658	— 505,658
財源	国・県	143,000	— 143,000
	寄付金	—	—
	その他	—	—
	市債	288,750	— 288,750
	一般財源	73,908	— 73,908
特記事項	—		



項目	2023	2022	2021
収入(千円)	使用料・手数料	0	0
	国県支出金	0	0
	その他収入	627	541
	収入計(A)	627	541
支出(千円)	人件費	72,546	65,657
	物件費(委託料)	10,337	8,512
	維持補修費(修繕費)	1,256	793
	物件費(光熱水費)	11,445	13,903
	物件費(借地料)	0	0
利用状況	支出計(B)	95,584	88,865
	行政コスト(B-A)	94,957	88,324
	収支前年比	107.51	102.59
	(参考)指定管理料	97,099	86,235
	(参考)減価償却費	10,315	10,315
利用状況	利用コマ数/年	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—
	施設利用者数/年	89,388	93,974
	開館日数/年	292	298
	施設定員数	—	—
	図書貸出冊数/年	165,398	174,699
	蔵書数	80,414	81,497
	入居戸数	—	—
	全戸数	—	—
	クラス数	—	—
	生徒数	—	—
B S 情報	有形固定資産(千円)		
	土地	建物	その他
	262	237,255	—

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
	2021	吊り天井落下防止対策工事	45,861			
	2021	空調設備更新工事	51,612			
	2018	外壁改修工事	14,466			
	2018	屋根防水工事	9,496			

近隣施設				
同分類	No	施設名	圏域種別	距離(km)
その他の分類	13-045	小沢渡団地	地域	0.4
	26-032	浜名中継ポンプ場	—	0.5
	23-094	高塚駅南北自由通路	地域	0.7
	15-125	可美中学校	生活	0.9
	05-014	可美公園体育館、水泳場、弓道場	地域	1.2
	08-041	可美幼稚園	生活	1.2
	10-010	ふれあい交流センター可美	地域	1.3
	07-041	可美希望学級第2放課後児童会	生活	1.4



基本情報	リストNo	06-012	施設コード	00377	所管課	本庁	市民部中央図書館		
	施設名	可新図書館			施設	市民部中央図書館			
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—		
	複合施設	—							
施設運営分析	関連政策名	知の拠点としての図書館機能の拡大							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		市民の暮らしを支える知の拠点として、図書館法第10条の規定に基づき設置(浜松市立図書館条例)							
		主な業務内容	図書等の収集・保存及び提供、各種講座・おはなし会の開催、レファレンスサービスなど						
		主な利用者	地域住民及び市内全域の市民(全図書館の資料は共通利用しているため)						
		設置目的の継続性・妥当性							
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	一定の利用者があり需要は確保されている。						
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測	継続的なニーズがあるため一定の利用者がある。							
	特記事項	図書館法第10条で地方公共団体の条例での設置を規定							
	主な事業	事業名・開催回数(2023)				年度	事業費(千円)	実施状況	
		事業①	おはなし会・えほんとわらべうたの会 52回(2021年:18回、2022年:53回)			2023	—	不定数	40
						2022	—	不定数	33
						2021	—	不定数	110
		事業②	ブックスタート 27回(2021年:51回、2022年:45回)			2023	—	不定数	32
						2022	—	不定数	26
2021						—	不定数	28	
事業③		調べ学習講座 1回(2021年:1回、2022年:1回)			2023	—	16	6	
					2022	—	12	13	
					2021	—	10	9	
事業④		図書・新聞雑誌等資料収集			2023	4,567	—	—	
					2022	3,991	—	—	
	2021				3,686	—	—		
施設に関する課題等(ハード面から)									
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	平成9年の建築から27年が経過しており、各設備の改修時期を迎えている。各設備の劣化状況等を把握し、計画的に更新を実施する必要がある。							
	対応策	建物・設備の劣化に対して修繕等を検討・実施し、適切な維持管理に努める。							
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄			
		廃止	—	—	—	—			
		民間移管	—	—	—	—			
		管理主体変更	—	—	—	—			
		代替サービス	—	—	—	—			
		統廃合	—	—	—	—			
		複合化	—	—	—	—			
	広域化	—	—	—	—				
民生導入	指定管理者制度導入済								

参考指標	項目	2023	2022	2021	項目	2023	2022	2021
	行政コスト/面積(円)	70,379	65,463	63,807	1人当たりのコスト(円)	1,062	940	999
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	325,195	296,389	316,507
	1日当たり利用者(人)	306	315	317	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	205.7	214.4	209.7	1貸出冊当たりのコスト(円)	574	506	514
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)					供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)			
縦軸 利用状況・前年収支比等による評価	建物の状況(耐震性、築年数等)による評価(横軸)				利用状況等による評価(横軸)			
	※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。							
参考 公共施設等総合管理計画(令和3年4月改訂)より抜粋	利用者の 圏域毎の 方向性	利用実態や地域性、施設機能の特性などに十分配慮する中で、拠点的な施設は、他の施設機能の複合化や公共空間の積極的な活用を進めます。その上で、拠点的な施設については、指定管理者制度など民間ノウハウの活用による運営の拡大や長寿化に取り組めます。それ以外の施設は、従来の公共サービスの提供手法を見直し、利用団体への管理主体変更や民間への移管、代替サービスへの転換、他施設への複合化を進めます。						
	利用用途別 分類毎の 方向性	平成28年度の都田図書館開館により、本市における図書館の空白地帯は解消され、現行体制(23館1分室)は適正な配置となっています。今後は、各館の適切な維持管理に努めるとともに、拠点となる無休館以外の単独館については、隣接する他の公共機関等との複合化を将来にわたり検討します。 また「浜松市図書館ビジョン」(平成30年10月策定)で掲げた取り組みを実行するため、インターネットなどを活用した図書館サービスの充実やサービススポットの設置、更なる民間活力の活用など、利用者が快適に過ごすことができる環境づくりに引き続き努めます。 また、改修や移転と併せてレイアウト等を工夫することにより、絶えず変化する市民ニーズに対応します。						
個別方針	1資産の見直し	—	—	—	—	—	—	—
	2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—	—
当面は適正な管理に努めるための修繕等を実施し、大規模な施設整備が必要となる時期には改修、複合化、小規模化、統廃合等を検討する。								

リストNo	06-013	施設コード	00247
利用用途別分類(施設分類)	図書館		
施設名	引佐図書館		
所在(町名・番地)	浜名区引佐町井伊谷610-2		
利用者の圏域別分類等	地域	非中山間地域	
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設
所管課	本庁	市民部中央図書館	課長名 枝村 賢美
	施設	市民部中央図書館	課長名 枝村 賢美
設置根拠(法)	教育基本法、社会教育法、図書館法		
条例	浜松市立図書館条例		
設置目的	市民の暮らしを支える知の拠点として、図書館法第10条の規定に基づき設置(浜松市立図書館条例)		
主な利用者	地域住民及び市内全域の市民(全国図書館の資料は共通利用しているため)		
運営形態	指定管理者		
指定管理または包括管理委託等の期間	2024/04/01 ~		
管理者名	TRC・遠鉄アシスト共同事業体		
開館時間	9:00 ~ 18:00		
建物情報	総延床面積	1,070.10	土地情報
	構造(主要建物)	鉄骨造	
	地上階数(主要建物)	1	
	耐震性能(Is値)(主要建物)	新	
	耐震工事(主要建物)	-	
	建築年月日(主要建物)	1986/3/5	
	経過年数(主要建物)	38	
用途地域		第一種住居地域	
財源	区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)
	設置事業費	—	—
	国・県	—	—
	寄付金	—	—
	その他	—	—
	市債	—	—
特記事項	一般財源	—	—



項目		2023	2022	2021
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	13	16	19
	収入計(A)	13	16	19
支出(千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	0	64	0
	維持補修費(修繕費)	1,551	363	0
	物件費(光熱水費)	0	0	0
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	1,551	427	0
行政コスト(B-A)		1,538	411	-19
収支前年比		374.21	-2163.16	100.00
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		487	13,157	13,157
利用状況	利用コマ数/年	—	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—	—
	施設利用者数/年	30,573	30,034	29,264
	開館日数/年	292	298	299
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	53,358	55,580	56,142
	蔵書数	76,370	76,613	75,680
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
	生徒数	—	—	—
BS情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	36,531	0	—	

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
	2021	外壁・屋根改修工事	18,557			
	2021	照明設備LED化工事	6,281			
	2015	空調設備改修工事	22,098			
	2013	閲覧室空調設備改修工事	8,925			

近隣施設				
同分類	No	施設名	圏域種別	距離(km)
その他の分類	03-014	引佐多目的研修センター	地域	0.1
	01-019	引佐支所	地域	0.1
	18-007	引佐文化財収蔵庫	地域	0.2
	04-057	浜松市地域遺産センター	地域	0.2
	08-019	引佐保育園	生活	0.2
	15-066	井伊谷小学校	生活	0.3
	08-048	引佐幼稚園	生活	0.3
	14-072	引佐第1分団井伊谷	コミュニティ	0.4



基本情報	リストNo	06-013	施設コード	00247	所管課	本庁	市民部中央図書館		
	施設名	引佐図書館			施設	市民部中央図書館			
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—		
	複合施設	—							
施設運営分析	関連政策名	知の拠点としての図書館機能の拡大							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		市民の暮らしを支える知の拠点として、図書館法第10条の規定に基づき設置(浜松市立図書館条例)							
		主な業務内容	図書等の収集・保存及び提供、各種講座・おはなし会の開催、レファレンスサービスなど						
		主な利用者	地域住民及び市内全域の市民(全図書館の資料は共通利用しているため)						
		設置目的の継続性・妥当性							
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	一定の利用者があり需要は確保されている。						
		中長期(今後10年程度)のニーズ予測	継続的なニーズがあるため一定の利用者がある。						
	特記事項	図書館法第10条で地方公共団体の条例での設置を規定							
	主な事業	事業名・開催回数(2023)				年度	事業費(千円)	実施状況	
								のべ募集人員	参加者数
		事業①	おはなし会・えほんとならべうたの会 9回(2021年:0回、2022年:0回)			2023	—	不定数	36
						2022	—	—	—
						2021	—	—	—
		事業②	ブックスタート 72回(2021年:11回、2022年:11回)			2023	—	不定数	14
			2022	—	不定数	48			
			2021	—	不定数	70			
事業③		調べ学習講座 0回(2021年:1回、2022年:0回) ※R4年度は中央図書館にてオンライン講座を実施			2023	—	—	—	
					2022	—	—	—	
					2021	—	10	1	
事業④		図書・新聞雑誌等資料収集			2023	2,948	—	—	
				2022	2,267	—	—		
				2021	1,881	—	—		
施設に関する課題等(ハード面から)									
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	昭和61年の建築から38年が経過し、施設内の設備の老朽化が見られるため各設備の改修時期を迎えている。							
	対応策	建物・設備の劣化に対して修繕等を検討・実施し、適切な維持管理に努めるとともに、照明設備は他館の状況を含めて計画的にLED化工事を実施していく。							
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄			
		廃止	—	—	—	—			
		民間移管	—	—	—	—			
		管理主体変更	—	—	—	—			
		代替サービス	—	—	—	—			
		統廃合	—	—	—	—			
		複合化	—	—	—	—			
	広域化	—	—	—	—				
民生導入	指定管理者制度導入済								

参考指標	項目	2023	2022	2021	項目	2023	2022	2021
	行政コスト/面積(円)	1,437	384	-18	1人当たりのコスト(円)	50	14	-1
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	5,267	1,379	-64
	1日当たり利用者(人)	105	101	98	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	69.9	72.5	74.2	1貸出冊当たりのコスト(円)	29	7	0
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)					供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)			
縦軸 利用状況、前年収支比率等による評価	建物の状況(耐震性、築年数等)による評価(横軸)				利用状況等による評価(横軸)			
	※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。							
参考 公共施設等総合管理計画(令和3年4月改訂)より抜粋	利用者の 圏域毎の 方向性	利用実態や地域性、施設機能の特性などに十分配慮する中で、拠点的な施設は、他の施設機能の複合化や公共空間の積極的な活用を進めます。その上で、拠点的な施設については、指定管理者制度など民間ノウハウの活用による運営の拡大や長寿化に取り組めます。それ以外の施設は、従来の公共サービスの提供手法を見直し、利用団体への管理主体変更や民間への移管、代替サービスへの転換、他施設への複合化を進めます。						
	利用用途別 分類毎の 方向性	平成28年度の都田図書館閉館により、本市における図書館の空白地帯は解消され、現行体制(23館1分室)は適正な配置となっています。今後は、各館の適切な維持管理に努めるとともに、拠点となる無休館以外の単独館については、隣接する他の公共機関等との複合化を将来にわたり検討します。 また「浜松市図書館ビジョン」(平成30年10月策定)で掲げた取り組みを実行するため、インターネットなどを活用した図書館サービスの充実やサービススポットの設置、更なる民間活力の活用など、利用者が快適に過ごすことができる環境づくりに引き続き努めます。 また、改修や移転と併せてレイアウト等を工夫することにより、絶えず変化する市民ニーズに対応します。						
個別方針	1資産の見直し	—	—	—	—	—	—	—
	2民生活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—	—
当面は適正な管理に努めるための修繕等を実施し、大規模な施設整備が必要となる時期には改修、複合化、小規模化、統廃合等を検討する。								

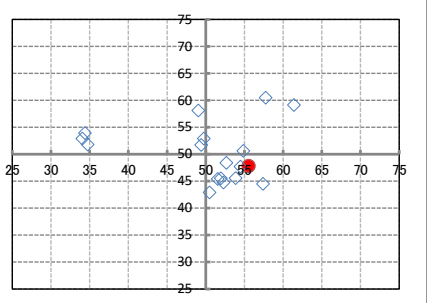
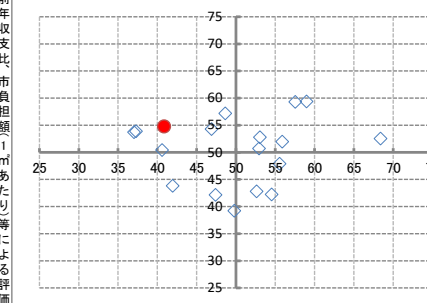
リストNo		06-014		施設コード		00971	
利利用用途別分類(施設分類)		図書館					
施設名		三ヶ日図書館					
所在(町名・番地)		浜名区三ヶ日町宇志799-1					
利用者の圏域別分類等		地域			非中山間地域		
財産区分		行政財産		公共用財産		その他施設	
所管課	本庁	市民部中央図書館			課長名		枝村 賢美
	施設	市民部中央図書館			課長名		枝村 賢美
設置根拠(法)		教育基本法、社会教育法、図書館法					
条例		浜松市立図書館条例					
設置目的		市民の暮らしを支える知の拠点として、図書館法第10条の規定に基づき設置(浜松市立図書館条例)					
主な利用者		地域住民及び市内全域の市民(全図書館の資料は共通利用しているため)					
運営形態		指定管理者					
指定管理または 包括管理委託等の期間		2024/04/01 ～					
管理者名		TRC・遠鉄アシスト共同事業体					
開館時間		9:00 ～ 18:00					
建物情報	総延床面積	1,879.00		土地情報	土地面積		10,115.96
	構造(主要建物)	鉄骨造			うち所有面積	9,285.96	
	地上階数(主要建物)	1					
	耐震性能(1s値)(主要建物)	新					
	耐震工事(主要建物)	-			うち借地面積	830.00	
	建築年月日(主要建物)	1999/9/30					
	経過年数(主要建物)	24					
用途地域		市街化調整区域					
区分		建設事業費(千円)		土地取得事業費(千円)		計	
設置事業費		640,778		—		640,778	
財源	国・県	—		—		—	
	寄付金	—		—		—	
	その他	6,930		—		6,930	
	市債	446,200		—		446,200	
	一般財源	187,648		—		187,648	
特記事項	—						



項目		2023	2022	2021
収入（千円）	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	46	49	49
	収入計(A)	46	49	49
支出（千円）	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	262	364	139
	維持補修費(修繕費)	1,802	1,085	4,679
	物件費(光熱水費)	0	0	0
	物件費(借地料)	97	97	97
	支出計(B)	2,161	1,546	4,915
	行政コスト(B－A)	2,115	1,497	4,866
収支前年比		141.28	30.76	311.92
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		19,550	19,550	19,550
利用状況	利用コマ数/年	—	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—	—
	施設利用者数/年	37,514	39,001	39,350
	開館日数/年	285	298	299
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	51,615	58,033	58,220
	蔵書数	87,197	86,597	86,024
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
	生徒数	—	—	—
BS情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	421,424	254,876		—

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
	2023	外壁改修工事	40,590			
	2023	屋根防水工事	22,893			
	2021	空調設備更新工事	48,245			
	2018	空調設備更新工事	16,200			
近隣施設						
同分類	No	施設名	圏域種別		距離(km)	
その他の分類	10-015	三ヶ日総合福祉センター	地域		0.1	
	21-003	三ヶ日斎場	地域		0.1	
	13-055	小深田団地	地域		0.2	
	14-081	三ヶ日第1分団	コミュニティ		0.2	
	14-020	北消防署三ヶ日出張所	地域		0.4	
	03-013	三ヶ日文化ホール	地域		0.4	
	01-018	三ヶ日支所	地域		0.4	
	15-068	三ヶ日西小学校	生活		0.5	
施設周辺地図情報						

基本情報	リストNo	06-014	施設コード	00971	所管課	本庁	市民部中央図書館	
	施設名	三ヶ日図書館			施設	市民部中央図書館		
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—	
	複合施設	—						
施設運営分析	関連政策名	知の拠点としての図書館機能の拡大						
	設置の妥当性	設置目的(再掲)						
		市民の暮らしを支える知の拠点として、図書館法第10条の規定に基づき設置(浜松市立図書館条例)						
		主な業務内容	図書等の収集・保存及び提供、各種講座・おはなし会の開催、レファレンスサービスなど					
		主な利用者	地域住民及び市内全域の市民(全図書館の資料は共通利用しているため)					
		設置目的の継続性・妥当性						
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		一定の利用者があり需要は確保されている。				
		中長期(今後10年程度)のニーズ予測		継続的なニーズがあるため一定の利用者がある。				
		特記事項		図書館法第10条で地方公共団体の条例での設置を規定				
	主な事業	事業名・開催回数(2023)			年度	事業費(千円)	実施状況	
							のべ募集人員	参加者数
		事業①	おはなし会・えほんとわらべうたの会 8回(2021年:3回、2022年:10回)		2023	—	不定数	40
					2022	—	不定数	35
					2021	—	不定数	8
		事業②	ブックスタート 9回(2021年:11回、2022年:12回)		2023	—	不定数	36
					2022	—	不定数	38
					2021	—	不定数	37
事業③		図書・新聞雑誌等資料収集		2023	2,990	—	—	
				2022	2,578	—	—	
				2021	2,468	—	—	
事業④		—		2023	—	—	—	
				2022	—	—	—	
	2021			—	—	—		
施設に関する課題等(ハード面から)								
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	平成11年の建築から24年が経過し、各設備の改修時期を迎えている。						
	対応策	建物・設備の劣化に対して修繕等を検討・実施し、適切な維持管理に努めるとともに、照明設備は他館の状況を含めて計画的にLED化工事を実施していく。						
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄		
		廃止	—	—	—	—		
		民間移管	—	—	—	—		
		管理主体変更	—	—	—	—		
		代替サービス	—	—	—	—		
		統廃合	—	—	—	—		
		複合化	—	—	—	—		
	広域化	—	—	—	—			
民活導入	指定管理者制度導入済							

参考指標	項目	2023	2022	2021	項目	2023	2022	2021
	行政コスト/面積(円)	1,126	797	2,590	1人当たりのコスト(円)	56	38	124
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	7,421	5,023	16,274
	1日当たり利用者(人)	132	131	132	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	59.2	67.0	67.7	1貸出冊当たりのコスト(円)	41	26	84
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
	品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)				供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)			
(縦軸)利用状況、前年収支比率等による評価								
	建物の状況(耐震性、築年数等)による評価(横軸)				利用状況等による評価(横軸)			
※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。								
参考 公共施設等総合管理計画(令和3年4月改訂)より抜粋	利用者の 圏域 毎の 方向性	利用実態や地域性、施設機能の特性などに十分配慮する中で、拠点的な施設は、他の施設機能の複合化や公共空間の積極的な活用を進めます。その上で、拠点的な施設については、指定管理者制度など民間ノウハウの活用による運営の拡大や長寿命化に取り組めます。それ以外の施設は、従来の公共サービスの提供手法を見直し、利用団体への管理主体変更や民間への移管、代替サービスへの転換、他施設への複合化を進めます。						
	利用用途別 分類 毎の 方向性	平成28年度の都田図書館開館により、本市における図書館の空白地帯は解消され、現行体制(23館1分室)は適正な配置となっています。今後は、各館の適切な維持管理に努めるとともに、拠点となる無休館以外の単独館については、隣接する他の公共機関等との複合化を将来にわたり検討します。 また「浜松市図書館ビジョン」(平成30年10月策定)で掲げた取り組みを実行するため、インターネットなどを活用した図書館サービスの充実やサービススポットの設置、更なる民間活力の活用など、利用者が快適に過ごすことができる環境づくりに引き続き努めます。 また、改修や移転と併せてレイアウト等を工夫することにより、絶えず変化する市民ニーズに対応します。						
個別方針	1資産の見直し	—	—	—	—	—	—	—
	2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—	—
	当面は適正な管理に努めるための修繕等を実施し、大規模な施設整備が必要となる時期には改修、複合化、小規模化、統廃合等を検討する。							

当面は適正な管理に努めるための修繕等を実施し、大規模な施設整備が必要となる時期には改修、複合化、小規模化、統廃合等を検討する。

リストNo		06-015	施設コード		00933	
利利用途別分類(施設分類)		図書館				
施設名		細江図書館				
所在(町名・番地)		浜名区細江町気賀4574-1				
利用者の圏域別分類等		地域		非中山間地域		
財産区分		行政財産	公共用財産		その他施設	
所管課	本庁	市民部中央図書館			課長名	枝村 賢美
	施設	市民部中央図書館			課長名	枝村 賢美
設置根拠(法)		教育基本法、社会教育法、図書館法				
条例		浜松市立図書館条例				
設置目的		市民の暮らしを支える知の拠点として、図書館法第10条の規定に基づき設置(浜松市立図書館条例)				
主な利用者		地域住民及び市内全域の市民(全図書館の資料は共通利用しているため)				
運営形態		指定管理者				
指定管理または 包括管理委託等の期間		2024/04/01 ～				
管理者名		TRC・遠鉄アシスト共同事業体				
開館時間		9:00 ～ 18:00				
建物 情報	総延床面積	1,396.69		土地 情報	土地面積	7,208.43
	構造(主要建物)	鉄筋コンクリート一部鉄骨造			うち所有面積	7,208.43
	地上階数(主要建物)	1				
	耐震性能(1s値)(主要建物)	新				
	耐震工事(主要建物)	-			うち借地面積	0.00
	建築年月日(主要建物)	1990/8/25				
	経過年数(主要建物)	33			代表地目(現況地目)	宅地
用途地域		市街化調整区域				
区分		建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)		計	
設置事業費		510,552	—		510,552	
財源	国・県	84,000	—		84,000	
	寄付金	—	—		—	
	その他	—	—		—	
	市債	—	—		—	
	一般財源	426,552	—		426,552	
特記事項	—					

				
項目		2023	2022	2021
収入 (千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	210	165	337
	収入計(A)	210	165	337
支出 (千円)	人件費	83,502	84,589	84,273
	物件費(委託料)	9,600	9,065	8,765
	維持補修費(修繕費)	2,937	472	3,199
	物件費(光熱水費)	11,658	13,090	10,955
	物件費(借地利料)	0	0	0
	支出計(B)	107,697	107,216	107,192
行政コスト(B-A)		107,487	107,051	106,855
収支前年比		100.41	100.18	102.15
(参考)指定管理料		107,062	107,062	107,062
(参考)減価償却費		11,538	11,538	11,538
利用 状況	利用コマ数/年	—	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—	—
	施設利用者数/年	75,013	75,691	79,424
	開館日数/年	337	343	343
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	110,350	112,815	115,806
	蔵書数	130,538	130,265	129,813
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
	生徒数	—	—	—
B・S 情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	187,718	196,155	—	

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
	2021	照明設備LED化工事	13,608			
	2015	空調設備改修工事	65,669			
	2014	ユニバーサルデザイン化整備工事	3,726			
	2013	外壁・屋上防水改修工事	12,131			
近隣施設						
同分類	No	施設名	圏域種別		距離(km)	
その他の分類	04-024	気賀関所	地域		0.0	
	10-014	細江介護予防センター	地域		0.1	
	04-023	奥浜名湖田園空間博物館総合案内所	地域		0.1	
	03-012	みをつくし文化センター	地域		0.1	
	01-017	北行政センター	地域		0.2	
	09-006	細江健康センター	地域		0.2	
	08-053	中央幼稚園	生活		0.2	
	15-129	細江中学校	生活		0.3	
施設周辺地図情報						
						

基本情報	リストNo	06-015	施設コード	00933	所管課	本庁	市民部中央図書館		
	施設名	細江図書館			施設	市民部中央図書館			
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—		
	複合施設	—							
施設運営分析	関連政策名	知の拠点としての図書館機能の拡大							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		市民の暮らしを支える知の拠点として、図書館法第10条の規定に基づき設置(浜松市立図書館条例)							
		主な業務内容	図書等の収集・保存及び提供、各種講座・おはなし会の開催、レファレンスサービスなど						
		主な利用者	地域住民及び市内全域の市民(全図書館の資料は共通利用しているため)						
		設置目的の継続性・妥当性							
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	一定の利用者があり需要は確保されている。						
		中長期(今後10年程度)のニーズ予測	継続的なニーズがあるため一定の利用者がある。						
	特記事項	図書館法第10条で地方公共団体の条例での設置を規定							
	主な事業	事業名・開催回数(2023)				年度	事業費(千円)	実施状況	
		事業①	おはなし会・えほんとわらべうたの会 53回(2021年:17回、2022年:50回)			2023	—	不定数	298
						2022	—	不定数	255
						2021	—	不定数	85
		事業②	ブックスタート 12回(2021年:17回、2022年:21回)			2023	—	不定数	100
						2022	—	不定数	133
						2021	—	不定数	124
		事業③	調べ学習講座 1回(2021年:2回、2022年:1回)			2023	—	30	4
2022						—	30	3	
2021						—	30	10	
事業④		図書・新聞雑誌等資料収集			2023	5,541	—	—	
					2022	4,896	—	—	
	2021				4,686	—	—		
施設に関する課題等(ハード面から)									
課題	平成2年の改築から34年が経過し、各設備の改修時期を迎えている。 特に、外壁及び屋上防水改修工事の必要がある。								
対応策	建物・設備の劣化に対して修繕等を検討・実施し、適切な維持管理に努めるとともに、照明設備は他館の状況を含めて計画的にLED化工事を実施していく。								
施設所管課・本庁所管課記入欄	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄			
		廃止	—	—	—	—			
		民間移管	—	—	—	—			
		管理主体変更	—	—	—	—			
		代替サービス	—	—	—	—			
		統廃合	—	—	—	—			
		複合化	—	—	—	—			
広域化	—	—	—	—					
民生導入	指定管理者制度導入済								

参考指標	項目	2023	2022	2021	項目	2023	2022	2021
	行政コスト/面積(円)	76,958	76,646	76,506	1人当たりのコスト(円)	1,433	1,414	1,345
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	318,953	312,102	311,531
	1日当たり利用者(人)	223	221	232	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	84.5	86.6	89.2	1貸出冊当たりのコスト(円)	974	949	923
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)					供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)			
縦軸 利用状況・前年収支比率等による評価	建物の状況(耐震性、築年数等)による評価(横軸)				利用状況等による評価(横軸)			
	※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。							
参考 公共施設等総合管理計画(令和3年4月改訂)より抜粋	利用者の 圏域毎の 方向性	利用実態や地域性、施設機能の特性などに十分配慮する中で、拠点的な施設は、他の施設機能の複合化や公共空間の積極的な活用を進めます。その上で、拠点的な施設については、指定管理者制度など民間ノウハウの活用による運営の拡大や長寿化に取り組めます。それ以外の施設は、従来の公共サービスの提供手法を見直し、利用団体への管理主体変更や民間への移管、代替サービスへの転換、他施設への複合化を進めます。						
	利用用途別 分類毎の 方向性	平成28年度の都田図書館開館により、本市における図書館の空白地帯は解消され、現行体制(23館1分室)は適正な配置となっています。今後は、各館の適切な維持管理に努めるとともに、拠点となる無休館以外の単独館については、隣接する他の公共機関等との複合化を将来にわたり検討します。 また「浜松市図書館ビジョン」(平成30年10月策定)で掲げた取り組みを実行するため、インターネットなどを活用した図書館サービスの充実やサービススポットの設置、更なる民間活力の活用など、利用者が快適に過ごすことができる環境づくりに引き続き努めます。 また、改修や移転と併せてレイアウト等を工夫することにより、絶えず変化する市民ニーズに対応します。						
個別方針	1資産の見直し	—	—	—	—	—	—	—
	2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—	—
当面は適正な管理に努めるための修繕等を実施し、大規模な施設整備が必要となる時期には改修、複合化、小規模化、統廃合等を検討する。								

リストNo		06-016		施設コード		00883		
利用用途別分類（施設分類）		図書館						
施設名		佐久間図書館						
所在（町名・番地）		天竜区佐久間町佐久間2431-3						
利用者の圏域別分類等		地域			中山間地域			
財産区分		行政財産		公共用財産		その他施設		
所管課	本庁	市民部中央図書館			課長名		枝村 賢美	
	施設	市民部中央図書館			課長名		枝村 賢美	
設置根拠（法）		教育基本法、社会教育法、図書館法						
条例		浜松市立図書館条例						
設置目的		市民の暮らしを支える知の拠点として、図書館法第10条の規定に基づき設置（浜松市立図書館条例）						
主な利用者		地域住民及び市内全域の市民、市外来館者、観光客						
運営形態		直営						
指定管理または 包括管理委託等の期間		～						
管理者名		—						
開館時間		10:00 ～ 18:30						
建物情報	総延床面積	360.84		土地情報	土地面積	488.00		
	構造（主要建物）	木造			うち所有面積	0.00		
	地上階数（主要建物）	1				うち借地面積	488.00	
	耐震性能（1g値）（主要建物）	新						
	耐震工事（主要建物）	—						
	建築年月日（主要建物）	1989/3/20			代表地目（現況地目）			
	経過年数（主要建物）	35						
用途地域		都市計画区域外						
区分		建設事業費（千円）		土地取得事業費（千円）		計		
設置事業費		83,950		—		83,950		
財源	国・県	20,000		—		20,000		
	寄付金	—		—		—		
	その他	2,168		—		2,168		
	市債	45,000		—		45,000		
	一般財源	16,782		—		16,782		
特記事項	—							

				
項目		2023	2022	2021
収入 (千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	14	12	11
	収入計(A)	14	12	11
支出 (千円)	人件費	8,681	8,607	8,575
	物件費(委託料)	672	640	668
	維持補修費(修繕費)	499	281	174
	物件費(光熱水費)	919	1,083	933
	物件費(借地料)	691	691	691
	支出計(B)	11,462	11,302	11,041
行政コスト(B-A)		11,448	11,290	11,030
収支前年比		101.40	102.36	99.39
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		0	0	0
利用 状況	利用コマ数/年	—	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—	—
	施設利用者数/年	3,921	4,256	4,229
	開館日数/年	282	287	288
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	4,115	4,991	5,476
	蔵書数	20,532	20,575	20,694
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
	生徒数	—	—	—
B・S 情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	0	0	—	

主 な 改 修 履 歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
	2017	空調設備更新工事	8,316			
	2014	屋根改修工事	18,098			
近隣施設						
同 分 類	No	施設名	圏域種別		距離(km)	
そ の 他 の 分 類	03-105	佐久間支所体育館	地域		0.1	
	03-103	佐久間歴史と民話の郷会館・旧佐久間協働センター	地域		0.3	
	26-024	佐久間浄化センター	—		0.6	
	13-086	半場団地	地域		0.7	
	15-092	佐久間小学校	生活		0.8	
	08-080	佐久間幼稚園	生活		0.9	
	02-007	半場教職員住宅	地域		0.9	
	14-028	天竜消防署佐久間出張所	地域		1.2	
施設周辺地図情報						

基本情報	リストNo	06-016	施設コード	00883	所管課	本庁	市民部中央図書館		
	施設名	佐久間図書館			施設	市民部中央図書館			
	人員数	正規職員(人)	1	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—		
	複合施設	—							
施設運営分析	関連政策名	知の拠点としての図書館機能の拡大							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		市民の暮らしを支える知の拠点として、図書館法第10条の規定に基づき設置(浜松市立図書館条例)							
		主な業務内容	図書等の収集・保存及び提供、各種講座・おはなし会の開催、レファレンスサービス(観光案内を含む)						
		主な利用者	地域住民及び市内全域の市民、市外来館者、観光客						
		設置目的の継続性・妥当性							
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	一定の利用者があり需要は確保されている。						
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測	継続的なニーズがあるため一定の利用者がある。							
	特記事項	図書館法第10条で地方公共団体の条例での設置を規程							
	主な事業	事業① 事業② 事業③ 事業④	事業名・開催回数(2023)			年度	事業費(千円)	実施状況	
					のべ募集人員	参加者数			
おはなし会、えほんとわらべうたの会、おでかけおはなし会等・13回(2021年:5回、2022年:9回)			2023	—	不定数	14			
			2022	—	不定数	9			
			2021	—	不定数	5			
ブックスタート・3回(2021年:5回、2022年:7回)			2023	—	不定数	1			
			2022	—	不定数	2			
			2021	—	不定数	4			
図書館講座、イベント等・20回(2022年:10回、2021年:9回)			2023	—	不定数	11			
			2022	—	不定数	10			
			2021	—	不定数	9			
図書・新聞雑誌等資料収集			2023	1,181	—	—			
			2022	929	—	—			
			2021	961	—	—			
施設に関する課題等(ハード面から)									
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	平成元年の建築から35年が経過し各設備の改修時期を迎えている。 特に、外壁の劣化や壁面等のクラックが見られ、修繕の必要がある。							
	対応策	建物・設備の劣化に対して修繕等を検討・実施し、適切な維持管理に努めるとともに、照明設備は他館の状況を含めて計画的にLED化工事を実施していく。							
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄			
		廃止	—	—	—	—			
		民間移管	—	—	—	—			
		管理主体変更	—	—	—	—			
		代替サービス	—	—	—	—			
		統廃合	—	—	—	—			
		複合化	—	—	—	—			
	広域化	—	—	—	—				
民生導入	—								

参考指標	項目	2023	2022	2021	項目	2023	2022	2021
	行政コスト/面積(円)	31,726	31,288	30,568	1人当たりのコスト(円)	2,920	2,653	2,608
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	40,596	39,338	38,299
	1日当たり利用者(人)	14	15	15	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	20.0	24.3	26.5	1貸出冊当たりのコスト(円)	2,782	2,262	2,014
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)					供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)			
(縦軸 利用状況、前 年収支比等 による評価								
	建物の状況(耐震性、築年数等)による評価(横軸)				利用状況等による評価(横軸)			
※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。								
参考 公共施設等総合管理計画(令和3年4月改訂)より抜粋	利用者の 圏域 毎の 方向性	利用実態や地域性、施設機能の特性などに十分配慮する中で、拠点的な施設は、他の施設機能の複合化や公共空間の積極的な活用を進めます。その上で、拠点的な施設については、指定管理者制度など民間ノウハウの活用による運営の拡大や長寿化に取り組みます。それ以外の施設は、従来の公共サービスの提供手法を見直し、利用団体への管理主体変更や民間への移管、代替サービスへの転換、他施設への複合化を進めます。						
	利用用途別 分類毎の 方向性	平成28年度の都田図書館開館により、本市における図書館の空白地帯は解消され、現行体制(23館1分室)は適正な配置となっています。今後は、各館の適切な維持管理に努めるとともに、拠点となる無休館以外の単独館については、隣接する他の公共機関等との複合化を将来にわたり検討します。 また「浜松市図書館ビジョン」(平成30年10月策定)で掲げた取り組みを実行するため、インターネットなどを活用した図書館サービスの充実やサービススポットの設置、更なる民間活力の活用など、利用者が快適に過ごすことができる環境づくりに引き続き努めます。 また、改修や移転と併せてレイアウト等を工夫することにより、絶えず変化する市民ニーズに対応します。						
個別方針	1資産の見直し	—	—	—	—	—	—	—
	2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—	—
当面適切な維持管理に努めつつ、今後の利用状況等を踏まえ、大きな変化が見込まれた場合は、地域の実情に合わせた対応を検討する。								

リストNo		06-017	施設コード	01211	
利用用途別分類（施設分類）		図書館			
施設名		春野図書館			
所在（町名・番地）		天竜区春野町宮川1327-1			
利用者の圏域別分類等		地域		中山間地域	
財産区分		行政財産	公共用財産	その他施設	
所管課	本庁	市民部中央図書館		課長名	枝村 賢美
	施設	市民部中央図書館		課長名	枝村 賢美
設置根拠（法）		教育基本法、社会教育法、図書館法			
条例		浜松市立図書館条例			
設置目的		市民の暮らしを支える知の拠点として、図書館法第10条の規定に基づき設置（浜松市立図書館条例）			
主な利用者		地域住民及び市内全域の市民（全図書館の資料は共通利用しているため）			
運営形態		直営			
指定管理または 包括管理委託等の期間		～			
管理者名		—			
開館時間		9:00 ～ 17:30			
建物情報	総延床面積	659.62	土地情報	土地面積	0.00
	構造（主要建物）	木造		うち所有面積	0.00
	地上階数（主要建物）	2			
	耐震性能（1g値）（主要建物）	新			
	耐震工事（主要建物）	—		うち借地面積	0.00
	建築年月日（主要建物）	1992/7/24			
	経過年数（主要建物）	31		代表地目（現況地目）	
用途地域		都市計画区域外			
区分		建設事業費（千円）	土地取得事業費（千円）	計	
設置事業費		180,247	—	180,247	
財源	国・県	20,000	—	20,000	
	寄付金	—	—	—	
	その他	—	—	—	
	市債	80,000	—	80,000	
	一般財源	80,247	—	80,247	
特記事項	—				



項目		2023	2022	2021
収入（千円）	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	29	12	49
	収入計（A）	29	12	49
支出（千円）	人件費	13,968	13,922	13,891
	物件費（委託料）	1,446	1,303	1,279
	維持補修費（修繕費）	2,540	1,597	903
	物件費（光熱水費）	1,263	1,582	1,150
	物件費（借地料）	0	0	0
	支出計（B）	19,217	18,404	17,223
行政コスト（B－A）		19,188	18,392	17,174
収支前年比		104.33	107.09	100.29
（参考）指定管理料		0	0	0
（参考）減価償却費		933	933	933
利用状況	利用コマ数/年	—	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—	—
	施設利用者数/年	7,250	9,165	11,302
	開館日数/年	281	285	287
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	7,973	10,764	12,130
	蔵書数	41,590	41,322	40,439
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
	生徒数	—	—	—
B S 情 報	有形固定資産（千円）			
	土地	建物	その他	
	0	4,486	—	

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
	2021	空調設備更新工事	23,430			
	2013	外壁木部塗装工事	6,032			
	2008	テラス等改修工事	3,833			
近隣施設						
同分類	No	施設名	圏域種別		距離(km)	
その他の分類	04-026	春野歴史民俗資料館	地域		0.0	
	10-019	春野福祉センター	地域		0.0	
	01-025	春野支所	地域		0.3	
	14-026	天竜消防署春野出張所・防災センター	地域		0.3	
	14-126	春野第3分団宮川	コミュニティ		0.4	
	21-007	春野斎場	地域		0.6	
	26-022	気田浄化センター	—		0.8	
	03-017	春野文化センター	地域		1.3	
施設周辺地図情報						

基本情報	リストNo	06-017	施設コード	01211	所管課	本庁	市民部中央図書館			
	施設名	春野図書館			施設	市民部中央図書館				
	人員数	正規職員(人)	1	会計年度任用職員(人)	2	再任用(人)	—			
	複合施設	—								
施設運営分析	関連政策名	知の拠点としての図書館機能の拡大								
	設置の妥当性	設置目的(再掲)								
		市民の暮らしを支える知の拠点として、図書館法第10条の規定に基づき設置(浜松市立図書館条例)								
		主な業務内容	図書等の収集・保存及び提供、各種講座・おはなし会の開催、レファレンスサービスなど							
		主な利用者	地域住民及び市内全域の市民(全図書館の資料は共通利用しているため)							
		設置目的の継続性・妥当性								
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないが、少子高齢化が進んでいるが、一定の利用者があり需要は確保されている。								
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測				継続的なニーズがあるため一定の利用者がある。					
	特記事項				図書館法第10条で地方公共団体の条例での設置を規定					
	施設運営分析	主な事業	事業名・開催回数(2023)				年度	事業費(千円)	実施状況	
						のべ募集人員	参加者数			
事業①			ブックスタート 6回(2021年:6回、2022年:6回)				2023	—	不定数	51
							2022	—	不定数	34
							2021	—	不定数	29
事業②			図書館講座科学あそび・実験教室 開催日数:1日(2021年:1日、2022年:1日、2023年応募者が無く中止)				2023	7	15(組)	—
							2022	7	8(組)	11
							2021	7	8(組)	13
事業③			たぬきのもりクリスマスコンサート 開催日数:1日(2021年:1日、2022年:1日) ※新型コロナウイルス対策によりR3(2021)年度は「クリスマスおたのしみ会」として開催				2023	20	不定数	34
							2022	20	不定数	23
					2021	—	不定数	10		
事業④	図書・新聞雑誌等資料収集				2023	1,884	—	—		
					2022	1,685	—	—		
					2021	1,572	—	—		
施設所管課・本庁所管課記入欄	施設に関する課題等(ハード面から)									
	課題	平成4年の建築から31年が経過し、各設備の改修時期を迎えている。								
	対応策	建物・設備の劣化に対して修繕等を検討・実施し、適切な維持管理に努めるとともに、照明設備は他館の状況を含めて計画的にLED化工事を実施していく。								
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄				
		廃止	—	—	—	—				
		民間移管	—	—	—	—				
		管理主体変更	—	—	—	—				
		代替サービス	—	—	—	—				
		統廃合	—	—	—	—				
		複合化	—	—	—	—				
広域化	—	—	—	—						
民生活導入	—									

参考指標	項目	2023	2022	2021	項目	2023	2022	2021
	行政コスト/面積(円)	29,089	27,883	26,036	1人当たりのコスト(円)	2,647	2,007	1,520
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	68,285	64,533	59,840
	1日当たり利用者(人)	26	32	39	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	19.2	26.0	30.0	1貸出冊当たりのコスト(円)	2,407	1,709	1,416
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)					供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)			
(縦軸)利用状況、前年収支比等による評価	建物の状況(耐震性、築年数等)による評価(横軸)				利用状況等による評価(横軸)			
	※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。							
参考 公共施設等総合管理計画(令和3年4月改訂)より抜粋	利用者の 圏域毎の 方向性	利用実態や地域性、施設機能の特性などに十分配慮する中で、拠点的な施設は、他の施設機能の複合化や公共空間の積極的な活用を進めます。その上で、拠点的な施設については、指定管理者制度など民間ノウハウの活用による運営の拡大や長寿化に取り組めます。それ以外の施設は、従来の公共サービスの提供手法を見直し、利用団体への管理主体変更や民間への移管、代替サービスへの転換、他施設への複合化を進めます。						
	利用用途別 分類毎の 方向性	平成28年度の都田図書館開館により、本市における図書館の空白地帯は解消され、現行体制(23館1分室)は適正な配置となっています。今後は、各館の適切な維持管理に努めるとともに、拠点となる無休館以外の単独館については、隣接する他の公共機関等との複合化を将来にわたり検討します。 また「浜松市図書館ビジョン」(平成30年10月策定)で掲げた取り組みを実行するため、インターネットなどを活用した図書館サービスの充実やサービススポットの設置、更なる民間活力の活用など、利用者が快適に過ごすことができる環境づくりに引き続き努めます。 また、改修や移転と併せてレイアウト等を工夫することにより、絶えず変化する市民ニーズに対応します。						
個別方針	1資産の見直し	—	—	—	—	—	—	—
	2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—	—
	当面適切な維持管理に努めつつ、今後の利用状況等を踏まえ、大きな変化が見込まれた場合は、地域の実情に合わせた対応を検討する。							

リストNo	06-018	施設コード	04712
利用用途別分類(施設分類)	図書館		
施設名	都田図書館		
所在(町名・番地)	浜名区都田町8751-2		
利用者の圏域別分類等	地域	非中山間地域	
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設
所管課	本庁	市民部中央図書館	課長名 枝村 賢美
	施設	市民部中央図書館	課長名 枝村 賢美
設置根拠(法)	教育基本法、社会教育法、図書館法		
条例	浜松市立図書館条例		
設置目的	市民の暮らしを支える知の拠点として、図書館法第10条の規定に基づき設置(浜松市立図書館条例)		
主な利用者	地域住民及び市内全域の市民(全図書館の資料は共通利用しているため)		
運営形態	指定管理者		
指定管理または 包括管理委託等の期間	2021/04/01 ~		
管理者名	ヴィアックス・東海ビル管理共同事業体		
開館時間	9:00 ~ 18:00		
建物情報	総延床面積	1,181.73	土地情報
	構造(主要建物)	鉄骨造	
	地上階数(主要建物)	1	
	耐震性能(Is値)(主要建物)	新	
	耐震工事(主要建物)	-	
	建築年月日(主要建物)	2016/1/29	
	経過年数(主要建物)	8	
用途地域		市街化調整区域	
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計
設置事業費	436,159	—	436,159
財源	国・県	—	—
	寄付金	—	—
	その他	—	—
	市債	408,100	408,100
	一般財源	28,059	28,059
特記事項			



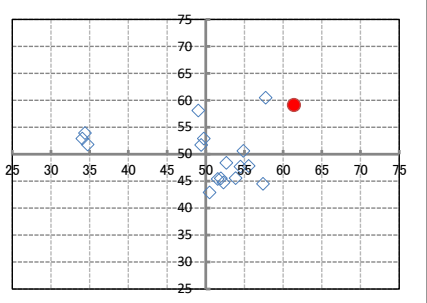
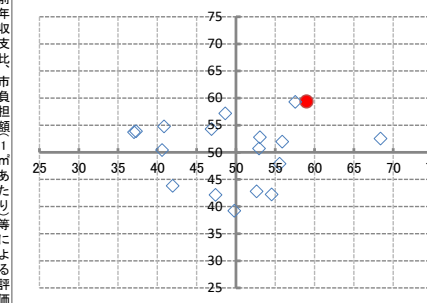
項目	2023	2022	2021
収入(千円)	使用料・手数料	0	0
	国県支出金	0	0
	その他収入	279	281
	収入計(A)	279	281
支出(千円)	人件費	0	0
	物件費(委託料)	0	0
	維持補修費(修繕費)	0	0
	物件費(光熱水費)	0	0
	物件費(借地料)	0	0
	支出計(B)	0	0
行政コスト(B-A)		-279	-281
収支前年比		99.29	101.81
(参考)指定管理料		0	0
(参考)減価償却費		7,802	7,802
利用状況	利用コマ数/年	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—
	施設利用者数/年	109,785	116,348
	開館日数/年	292	298
	施設定員数	—	—
	図書貸出冊数/年	266,137	278,672
	蔵書数	74,732	73,092
	入居戸数	—	—
	全戸数	—	—
	クラス数	—	—
	生徒数	—	—
B S 情報	有形固定資産(千円)		
	土地	建物	その他
	115	222,659	—

年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
2015	新築工事(建築工事)	274,866			
2015	新築工事(外構工事)	64,803			
2015	新築工事(機械設備工事)	46,828			
2015	新築工事(電気設備工事)	22,454			

近隣施設			
No	施設名	圏域種別	距離(km)
その他の分類	15-072	都田南小学校	生活 0.1
	07-051	ひばり放課後児童会	生活 0.2
	03-106	市民音楽ホール	市域 0.5
	01-031	新都市市民サービスセンター	生活 0.5
	17-007	都田総合公園	地域 0.9
	26-034	都田中継ポンプ場	— 1.0



基本情報	リストNo	06-018	施設コード	04712	所管課	本庁	市民部中央図書館		
	施設名	都田図書館			施設	市民部中央図書館			
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—		
	複合施設	—							
施設運営分析	関連政策名	知の拠点としての図書館機能の拡大							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		市民の暮らしを支える知の拠点として、図書館法第10条の規定に基づき設置(浜松市立図書館条例)							
		主な業務内容	図書等の収集・保存及び提供、各種講座・おはなし会の開催、レファレンスサービスなど						
		主な利用者	地域住民及び市内全域の市民(全図書館の資料は共通利用しているため)						
		設置目的の継続性・妥当性							
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		一定の利用者があり需要は確保されている。					
		中長期(今後10年程度)のニーズ予測		継続的なニーズがあるため一定の利用者がある。					
		特記事項		図書館法第10条で地方公共団体の条例での設置を規定					
	主な事業	事業名・開催回数(2023)			年度	事業費(千円)	実施状況		
							のべ募集人員	参加者数	
		事業①	おはなし会・えほんとわらべうたの会 22回(2021年:9回、2022年:21回)			2023	—	不定数	146
						2022	—	不定数	164
						2021	—	不定数	51
		事業②	ブックスタート 14回(2021年:23回、2022年:25回)			2023	—	不定数	220
						2022	—	不定数	187
						2021	—	不定数	178
事業③		調べ学習講座 0回(2021年:2回、2022年:0回) ※R4年度は中央図書館にてオンライン講座を実施			2023	—	—	—	
					2022	—	—	—	
					2021	—	18	17	
事業④		図書・新聞雑誌等資料収集			2023	7,326	—	—	
					2022	7,160	—	—	
					2021	6,382	—	—	
施設に関する課題等(ハード面から)									
施設所管課・本庁所管課記入欄		課題	平成28年の開館から8年が経過し、換気口のホコリやカーペットタイルの汚れ等が見られるようになってきた。						
	対応策	現時点では建物・設備に大きな不具合は見られないが、要因となる汚れ、詰まり、腐食等は早期発見できるよう館内外の巡視を徹底し、適切な維持管理に努める。							
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄			
		廃止	—	—	—	—			
		民間移管	—	—	—	—			
		管理主体変更	—	—	—	—			
		代替サービス	—	—	—	—			
		統廃合	—	—	—	—			
		複合化	—	—	—	—			
	広域化	—	—	—	—				
民活導入	指定管理者制度導入済								

参考指標	項目	2023	2022	2021	項目	2023	2022	2021
	行政コスト/面積(円)	-236	-238	-234	1人当たりのコスト(円)	-3	-2	-2
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	-955	-943	-923
	1日当たり利用者(人)	376	390	406	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	356.1	381.3	433.1	1貸出冊当たりのコスト(円)	-1	-1	-1
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)					供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)			
(縦軸)利用状況、前年収支比等による評価								
	建物の状況(耐震性、築年数等)による評価(横軸)				利用状況等による評価(横軸)			
※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。								
参考 公共施設等総合管理計画(令和3年4月改訂)より抜粋	利用者の圏域毎の方向性	利用実態や地域性、施設機能の特性などに十分配慮する中で、拠点的な施設は、他の施設機能の複合化や公共空間の積極的な活用を進めます。その上で、拠点的な施設については、指定管理者制度など民間ノウハウの活用による運営の拡大や長寿命化に取り組めます。それ以外の施設は、従来の公共サービスの提供手法を見直し、利用団体への管理主体変更や民間への移管、代替サービスへの転換、他施設への複合化を進めます。						
	利用用途別分館毎の方向性	平成28年度の都田図書館開館により、本市における図書館の空白地帯は解消され、現行体制(23館1分室)は適正な配置となっています。今後は、各館の適切な維持管理に努めるとともに、拠点となる無休館以外の単独館については、隣接する他の公共機関等との複合化を将来にわたり検討します。また「浜松市図書館ビジョン」(平成30年10月策定)で掲げた取り組みを実行するため、インターネットなどを活用した図書館サービスの充実やサービススポットの設置、更なる民間活力の活用など、利用者が快適に過ごすことができる環境づくりに引き続き努めます。また、改修や移転と併せてレイアウト等を工夫することにより、絶えず変化する市民ニーズに対応します。						
個別方針	1資産の見直し	—	—	—	—	—	—	—
	2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—	—
	当面は適正な管理に努めるための修繕等を実施し、大規模な施設整備が必要となる時期には改修、複合化、小規模化、統廃合等を検討する。							